

Cisco HyperFlex HX シリーズ製品の注文

- Cisco HyperFlex M6 サーバー(Intel)の注文 (1 ページ)
- Cisco HyperFlex Express M6 サーバーの注文 (28 ページ)
- Cisco HyperFlex M6 サーバー (AMD) の注文 (48 ページ)
- Cisco HyperFlex M5 サーバの注文 (63 ページ)

Cisco HyperFlex M6 サーバー(Intel)の注文

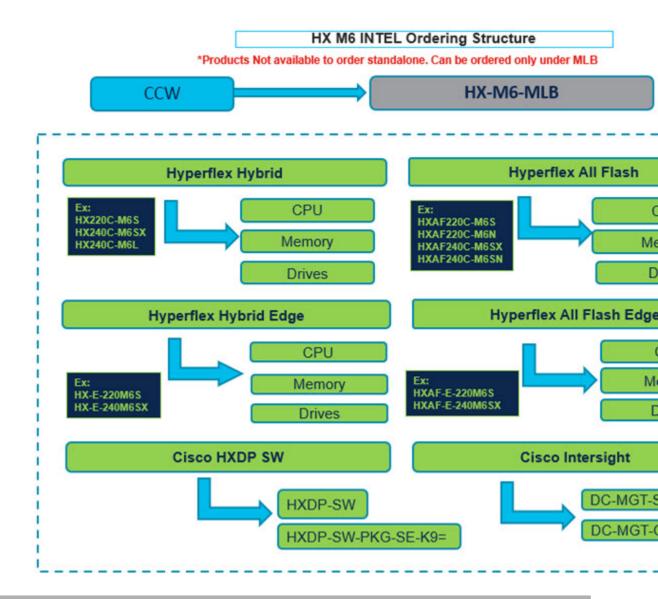
Cisco HyperFlex M6 サーバー(Intel)製品の注文

始める前に

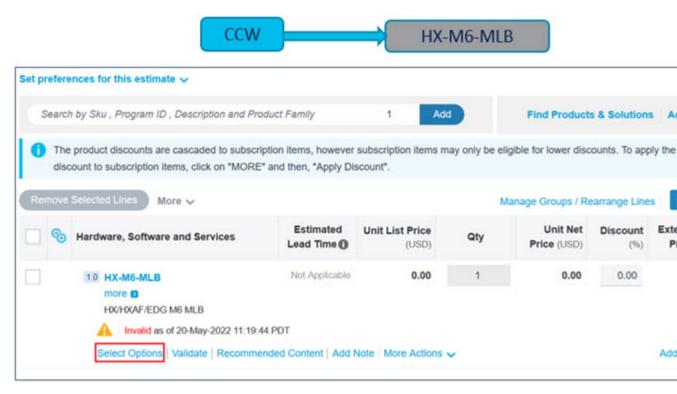


重要

スマートライセンスが有効なHX Data Platform ソフトウェアを注文するためには、スマート アカウントが必要です。

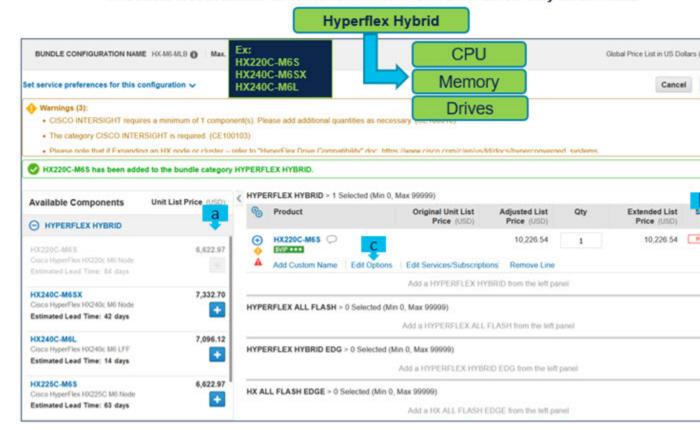


- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- **ステップ3** [見積もり (Estimates)]ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ (HX-M6-MLB など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex 製品を検索します。
 - (注) HyperFlex M6 Server (AMD) SKU およびその他の製品情報については、Cisco HyperFlex の技術 仕様を参照してください。

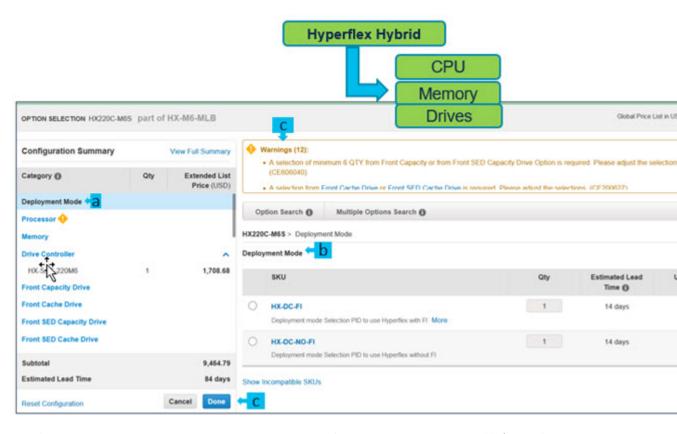


- a) CCW で **HX-M6-MLB** PID を検索し、[追加(Add)] ボタンをクリックします。
- b) Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

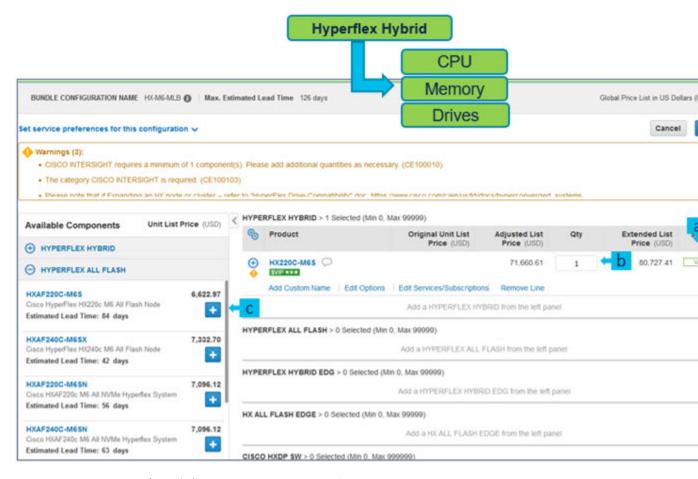
Products Not available to order standalone. Can be ordered only under MLB



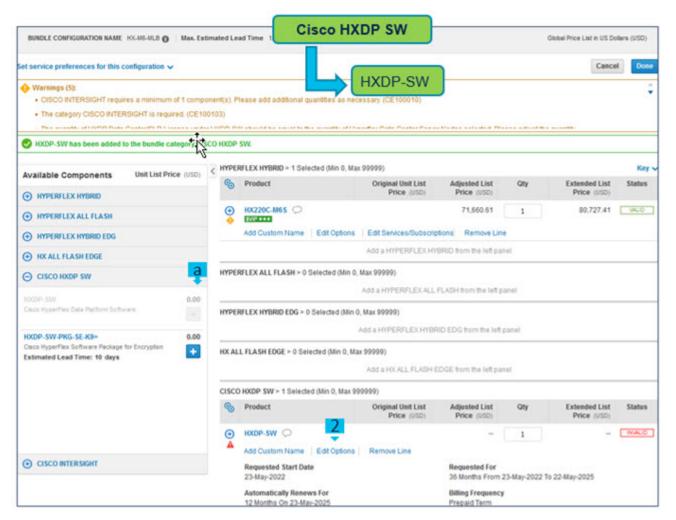
- a) **は** をクリックして、MLB の下から **HX220C-M6S** ATO を選択します。
- b) さらに設定が必要なため、**HX220C-M6S** ATO ステータスが**無効**になっていることに注意してください。
- c) Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。



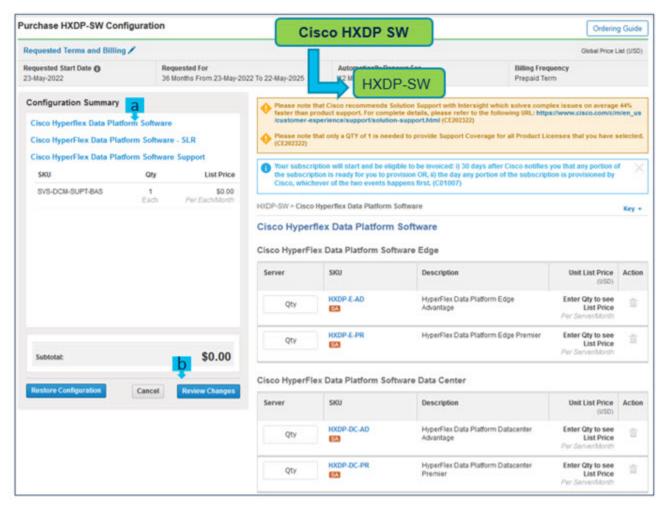
- a) 左側のカテゴリ ウィンドウからペリフェラルを選択して、**HX220C-M6S** を構成します。
- b) PID は右側のウィンドウにリストされます。
- c) 警告メッセージに従って、最低限必要なオプション PID を構成します。
- d) 完了したら[**完了 (Done)**] をクリックします。



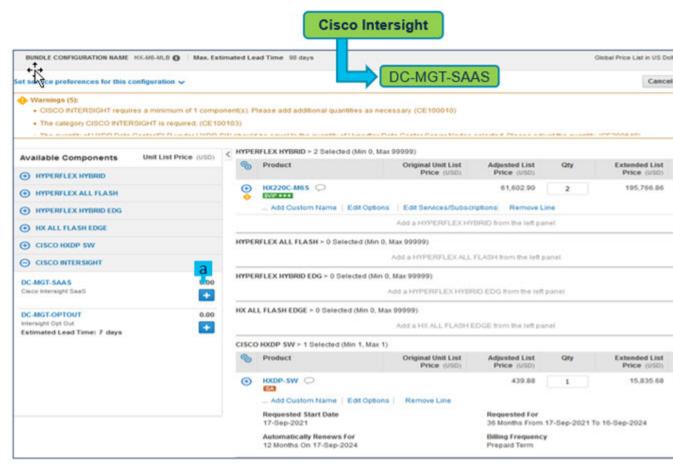
- a) ステータスには現在、[有効(Valid)] として表示されています。
- b) 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c) をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。



- a) HXDP-SW-EXP は必要な選択で、ユーザーは構成にそれを追加する必要があります。
- b) [オプションの編集(Edit Options)]をクリックして、製品を構成します。

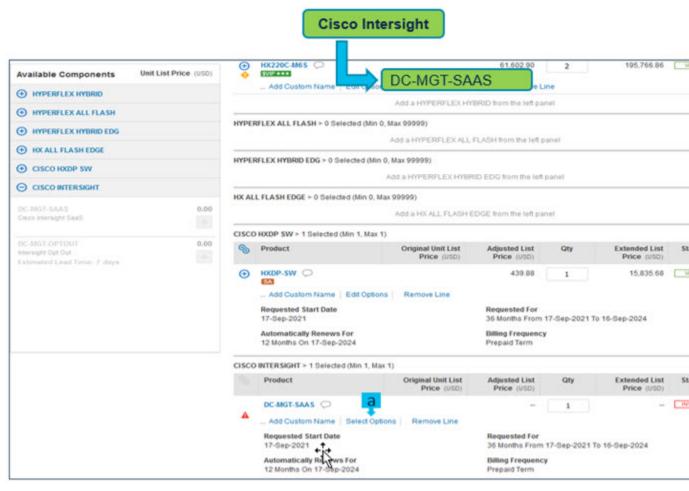


- a) **HXDP データセンター ライセンス** の数量は、データセンター Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。**HXDP エッジ ライセンス** の数量は、エッジ Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。
- b) [変更の見直し(Review Changes)] をクリックして、構成を完了します。

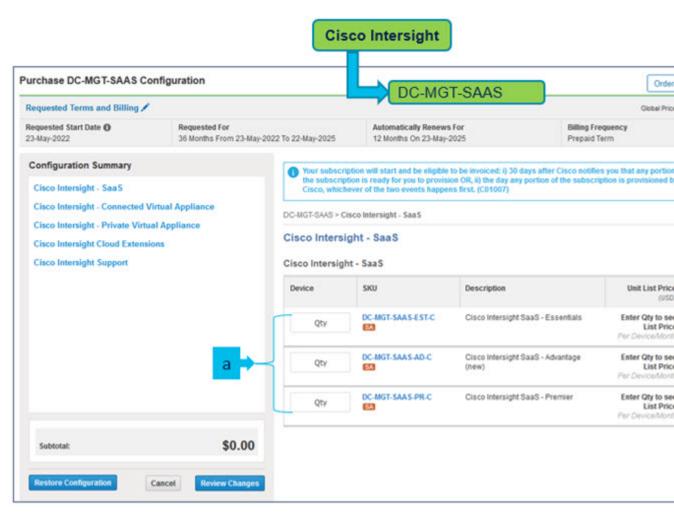


きをクリ

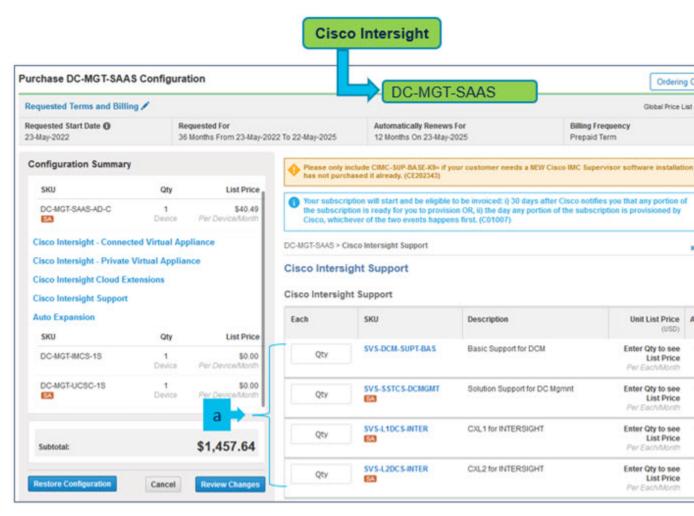
■をクリックして選択してくださ



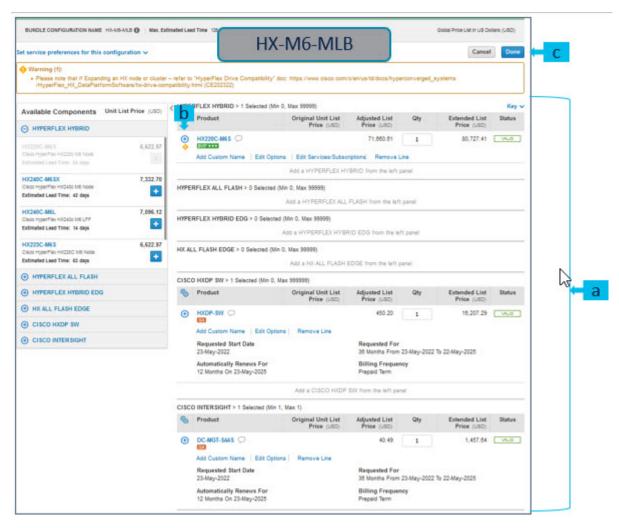
a) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。



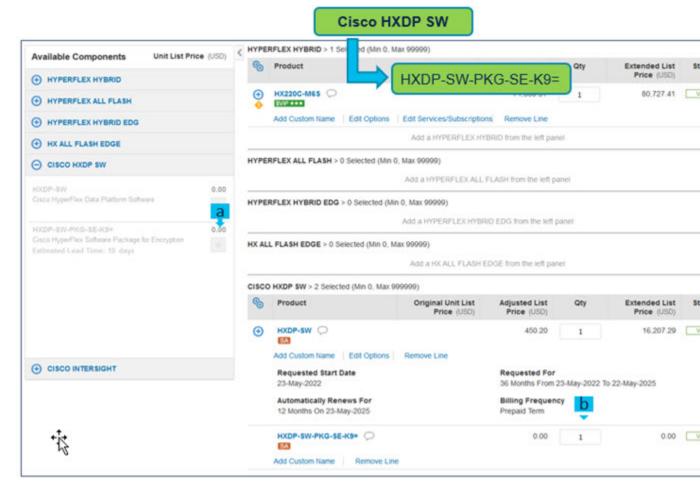
a) オファーの下の **Cisco Intersight** ライセンスの数量: DC-MGT-SAAS は選択したサーバーの数量と同じでなければなりません。Intersight PID の数量を入力します



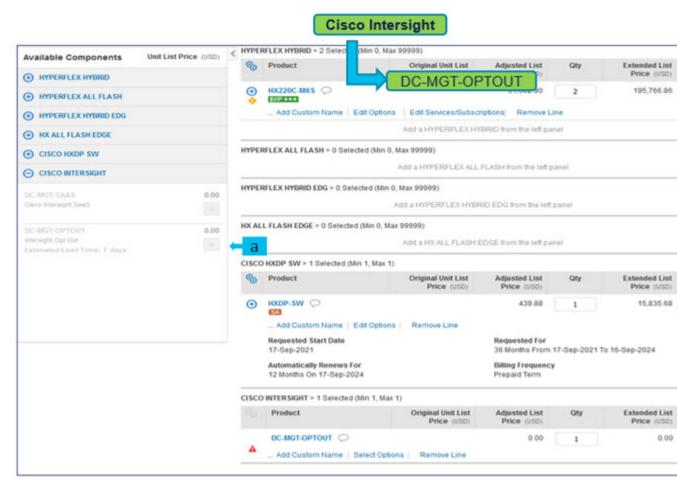
a) Cisco Intersight Support の選択が必要です。



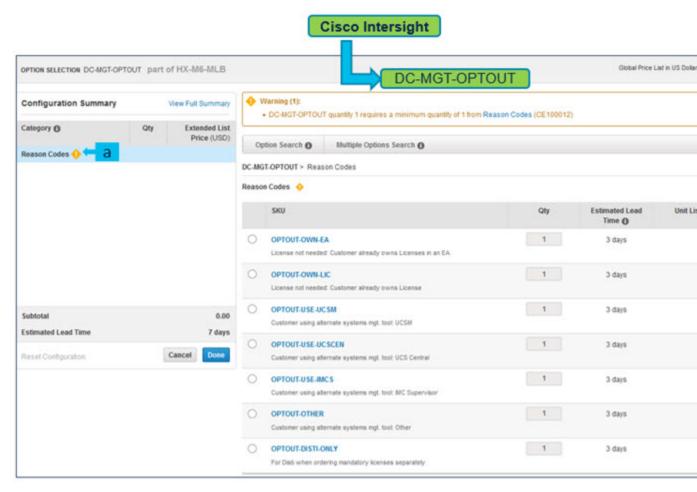
- a) 製品のステータスが **有効(valid**)で**警告**メッセージが消去されたときに、**HX-M6-MLB** の構成が完了します。
- b) をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c) MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。



- a) **HXDP SW 暗号化パッケージ** はオプションの選択です。必要な場合は、 をクリックして選択してください。
- b) **HXDP-SW-PKG-SE-K9=** の数量は Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。



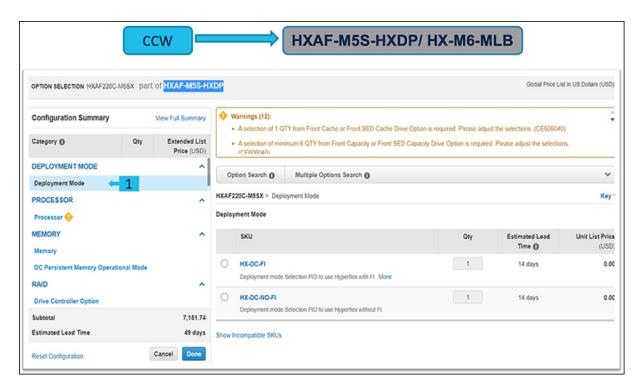
a) DC-MGT-OPTOUTを選択するとき、注文を送信するためにエンドカスタマーのメールが必要です。



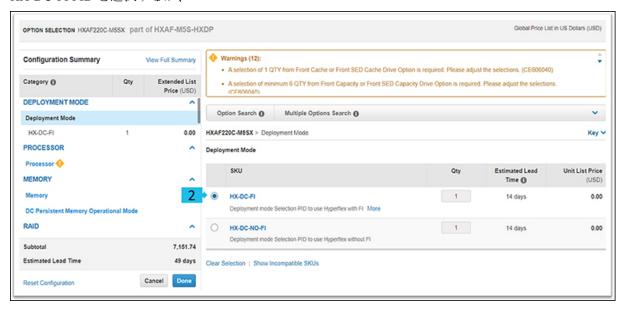
a) 原因コードの選択が必要です

HyperFlex M5 / M6 ノードの展開モードの選択

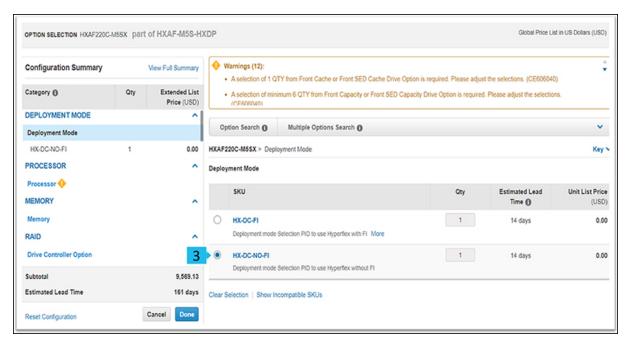
ステップ1 1.展開モードを検索します



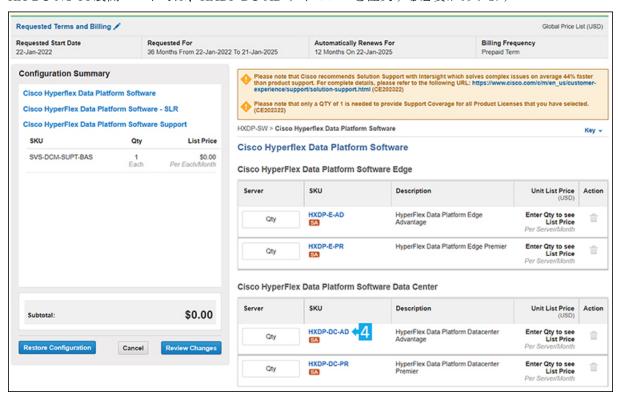
ステップ2 HX-DC-FI PID を選択するか、



ステップ3 HX-DC-NO-FI PID を選択します



ステップ4 HX-DC-NO-FI 展開モードでは、HXDP-DC-AD ライセンスを注文する必要があります



(注) 3または4ノードの DC-no-FI クラスターは、エッジ ライセンスと DC Advantage ライセンスの両方が仮想アカウントに存在する場合、エッジライセンスを購入します。これは既知の制限事項です。回避策は、スマートアカウント内に別の仮想アカウントを用意して、DC Advantage ライセンスを購入することです。この制限は、将来の HXDP バージョンで修正される予定です。

(注) HX-DC-NO-FI 展開モードは、次の PID をサポートしていません。

メモリ オプション	
メモリ	HX-MP-512GS-A0
	HX-MP-256GS-A0
	HX-MP-128GS-A0
DC パーシステント メモリ動作モード	UCS-DCPMM-AD
	UCS-DCPMM-AD

ドライブ	
フロント SED キャパシティ ドライブ	HX-SD960G2HTNK9
	HX-SD76TBEM2NK9
	HX-SD38TBHTNK9
	HX-SD38TBEM2NK9
	HX-SD960GBM2NK9
	HX-SD19TBEM2NK9
	HX-SD960GBKNK9
	HX-SD38TBKNK9
前面 SED キャッシュ ドライブ	HX-SD800GBKNK9
フロント キャッシュ ドライブ	HX-NVMEM6-W1600
	HX-NVMEXPB-1375
	HX-NVMEXP-I750

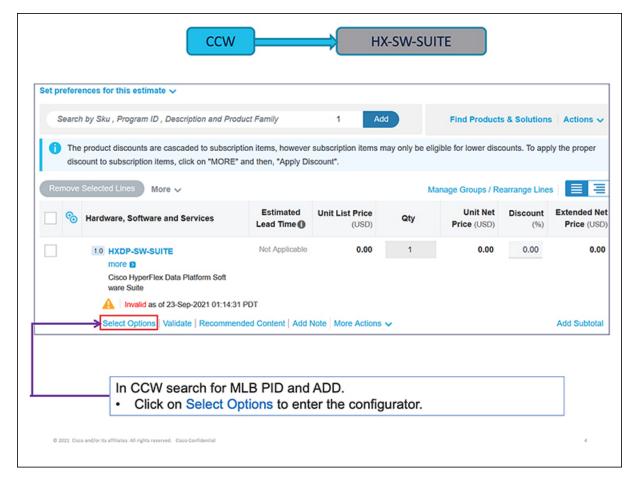
PCIe カード	
PCIe MLOM	HX MLOM C40Q 03
PCIe VIC	HX-UCSC-PCIE-C40Q-03-03
	HX-C25Q-04
HX PCIe アクセラレーション エンジン	HX-PCIE-OFFLOAD-1

Cisco HyperFlex M6 サブスクリプション ソフトウェアの注文

- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- **ステップ3** [見積もり (Estimates)] ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ (HXDP-SW-SUITE など) を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex サブスクリプション ソフトウェアを検索します。

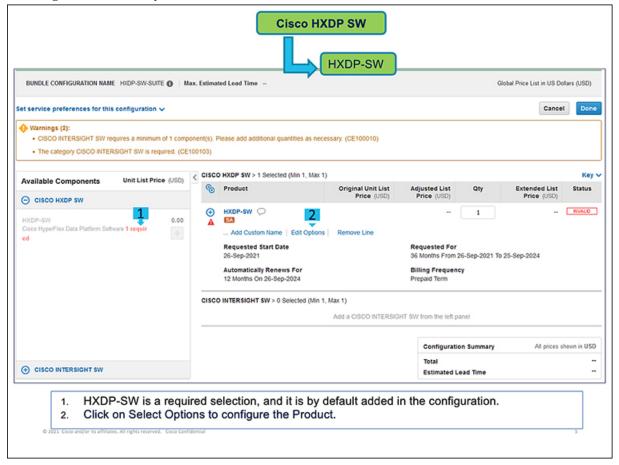
HyperFlex SKU を選択して [追加(Add)] をクリックします。[ハードウェア、ソフトウェアおよびサービス] タブに製品が表示され、推定リードタイム、ユニット希望小売価格(USD)、数量、ユニット正味価格(USD)、割引(%)および合計正味価格(USD)も表示されます。

ステップ4 [オプションの選択(Select Options) をクリックしてハードウェア、ソフトウェアおよび Intersight のオプションを設定します。

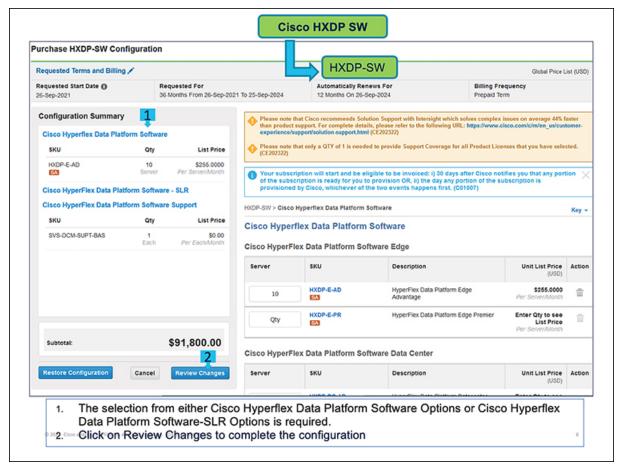


ステップ5 [使用可能なコンポーネント(Available Components)] ペインで、CISCO HXDP SW を選択します。SKU を選択し、[+] アイコンをクリックします。HXDP-SW は必須であり、デフォルトで選択されています。製品は、[製品] タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD) およびステータスが表示されます。

a) [オプションの編集(Edit Options)] をクリックして必要なオプションを追加します。[構成サマリ (Configuration Summary)] ウィンドウにオプションが表示されます。

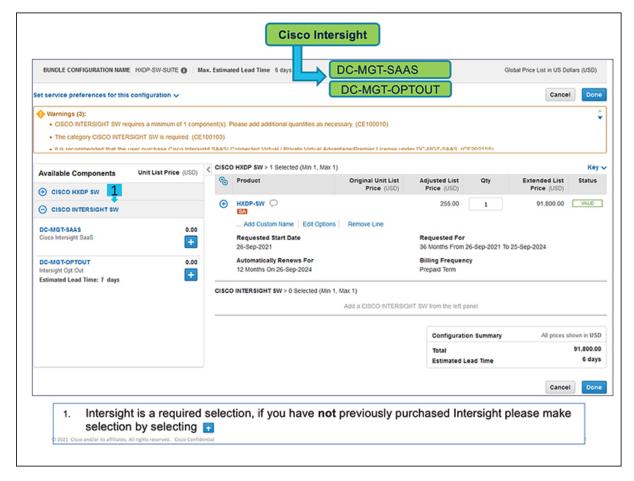


- (注) 最低限必要なオプションを示す警告メッセージが表示されます。
- a) [オプションの編集(Edit Options)] をクリック**[構成サマリ(Configuration Summary)]** ウィンドウに オプションが表示されます。
- b) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア (Cisco HyperFlex Data Platform Software)] ページで、SKU のサーバー列にライセンスの数を追加します(HXDP-DC-AD など)。
 - (注) 選択したノードの数と同数以上のライセンスの数を指定する必要があります。

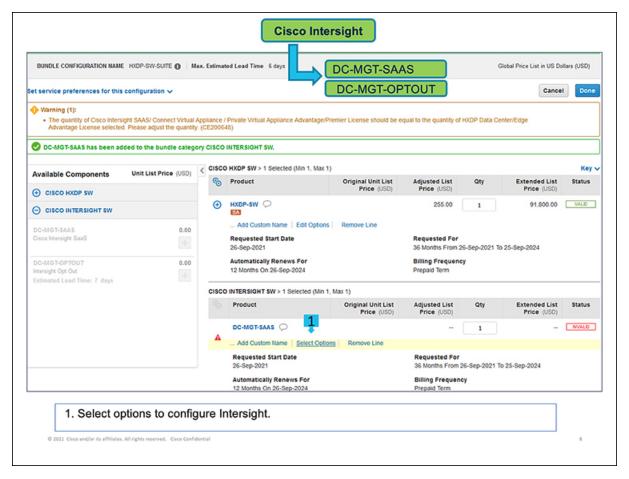


- c) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア: SLR (Cisco HyperFlex Data Platform Software SLR)] ページで必要な SLR ライセンスの数を追加します。 (オプション)
 - (注) 外部ネットワーク接続 (air ギャップ) を使用しない環境では、適切な特定のライセンス予約 (SLR) サブスクリプションを選択します。SLR は、顧客が切断モードでデバイスを使用できるようにする新しいソフトウェアライセンス管理システムです。
- d) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア サポート(Cisco HyperFlex Data Platform Software Support)] ページで、必要なサポート SKU の数を追加します。(オプション)
 - (注) DC 管理のソリューション サポートはデフォルトで選択されています。
- e) [要求された条件と請求 (Requested Terms and Billing)] の横にある[編集 (Edit)] ボタンをクリックして、要求された開始日、要求されたタイムフレーム、タイムフレームの自動更新、および課金情報の頻度のデフォルト設定を変更します。
- f) **[変更のレビュー(Review Changes**)] をクリックして使用するオプションをレビューします。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
- g) [戻る(Back)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了(Done)]をクリックして確認します。
- ステップ**6** [使用可能なコンポーネント (Available Components)] ペインで、[CISCO INTERSIGHT SW] をクリックします。[DC-MGT-SAAS] を選択し、[+] アイコンをクリックして Cisco Intersight SaaS を指定します。または、[DC-MGT-OPTOUT] を選択し、[+] アイコンをクリックして、Cisco Intersight SaaS を使用していないこ

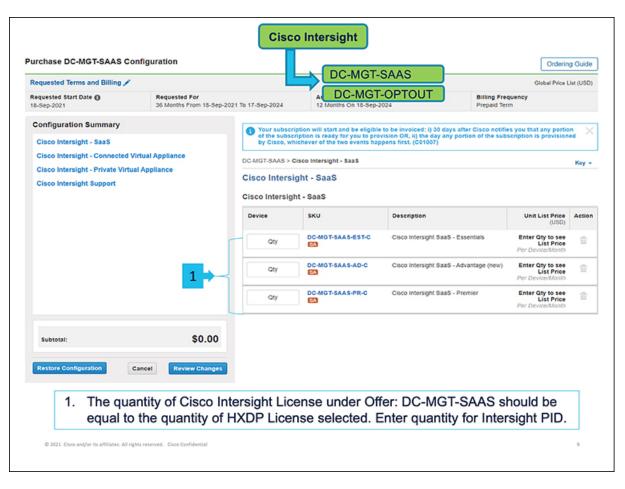
とを指定します。製品は、[製品] タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD) およびステータスが表示されます。



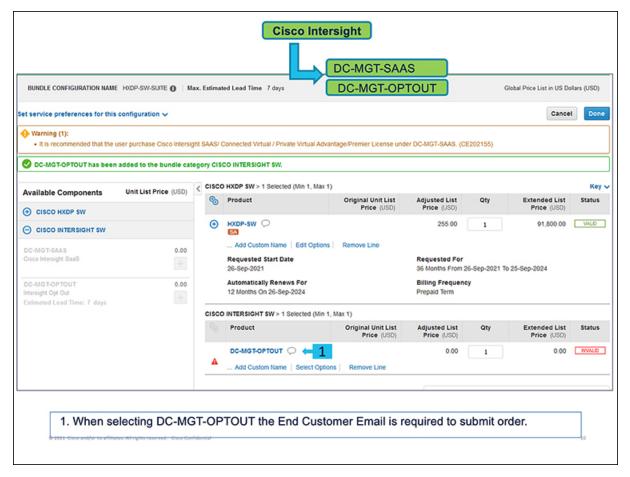
- (注) Cisco Intersight SAAS の使用をオプトアウトする場合でも、いずれかの CISCO INTERSIGHT SKU を指定する必要があります。
- a) Cisco Intersight SaaS の使用を選択した場合は、[オプションの選択 (Select Options)]をクリックします。[構成サマリ (Configuration Summary)] ウィンドウにオプションが表示されます。



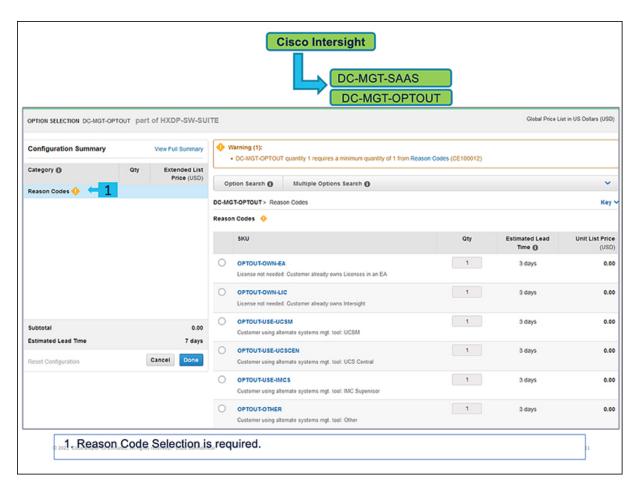
- **1.** [Cisco Intersight SAAS] ページで、SKU のデバイス列にライセンスの数を追加します(たとえば、[Cisco Intersight SaaS Advantage] の DC-MGT-SAAS-AD-C)。
 - (注) 選択した HXDP データセンター / エッジ Advantage のライセンス数と同じ数量の Cisco Intersight SAAS / コネクト仮想アプライアンス / プライベート仮想アプライアンス Advantage / プレミア ライセンスを指定する必要があります。



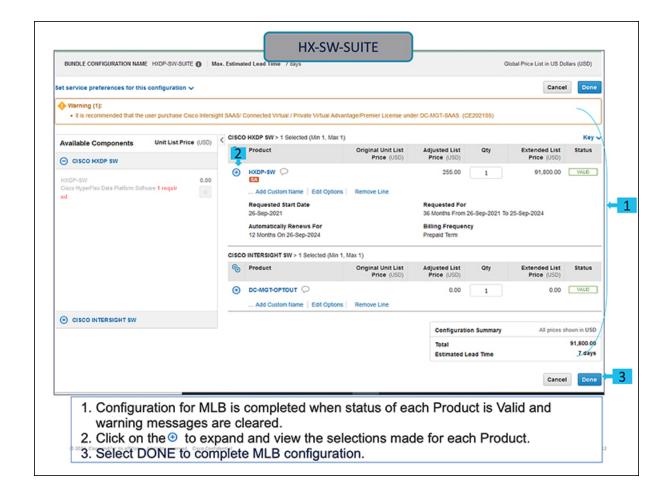
- **2.** [Cisco Intersight: サポート (Cisco Intersight Support)] ページで、SKU の 各列にライセンスの数を追加します(たとえば、SVS-SSTCS-DCMGMT)。
- **3. [変更のレビュー(Review Changes**)] をクリックして使用するオプションをレビューします。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
- **4.** [戻る (Back)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了 (Done)]をクリックして確認します。
- b) Cisco Intersight SaaS の使用をオプトアウトすることを選択した場合は、[DC-MGMT-OPTOUT] をクリックし、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。**[構成サマリ(Configuration Summary**)**]** ウィンドウにオプションが表示されます。



- **1.** [理由コード (Reason Codes)] ページで、Cisco Intersight SaaS を使用しない理由に対応するチェックボックスをクリックします(たとえば、[OPTOUT-OTHER])。
- 2. [完了 (Done)] をクリックして確定します。



ステップ7 ページの情報を参照して、すべてのコンポーネントの[ステータス(Status)]が[有効(VALID)]と表示されていることを確認してください。



Cisco HyperFlex Express M6 サーバーの注文

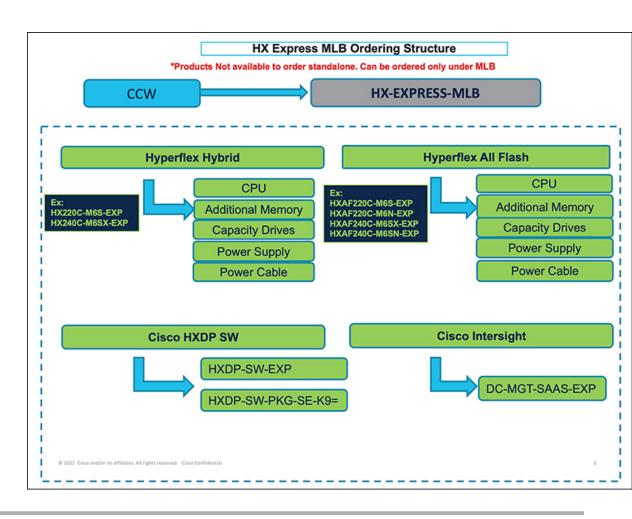
Cisco HyperFlex Express M6 サーバー(Intel)製品の注文

始める前に

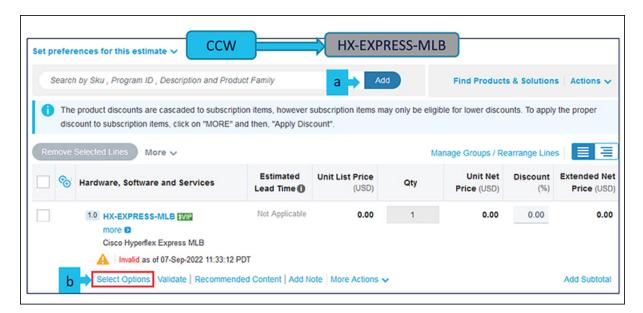


重要

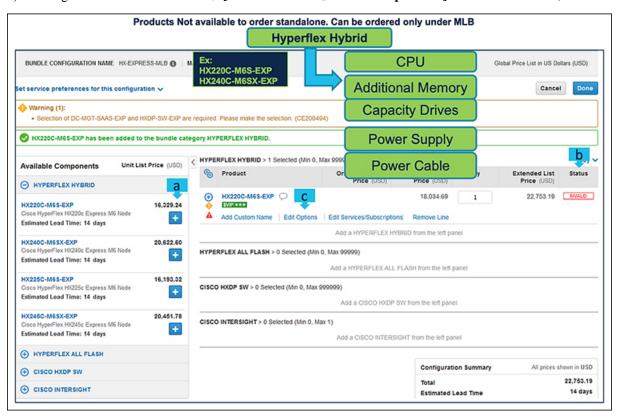
スマートライセンスが有効なHX Data Platform ソフトウェアを注文するためには、スマートアカウントが必要です。



- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- **ステップ3** [見積もり(Estimates)]ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ(HX-M6-MLB など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex 製品を検索します。
 - (注) HyperFlex Express M6 SKU およびその他の製品情報については、Cisco HyperFlex の技術仕様を 参照してください。



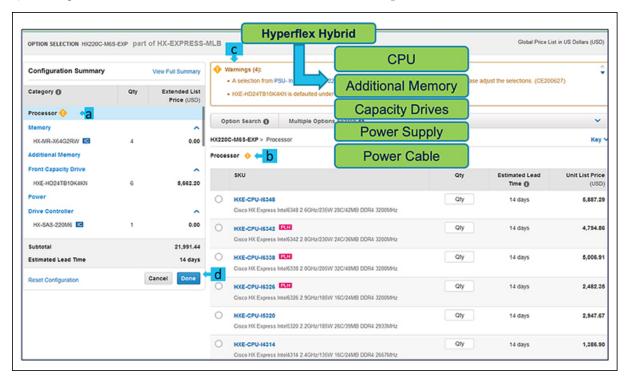
- a) CCW で **HX--EXPRESS-MLB** PID を検索し、**[追加(Add)]** ボタンをクリックします。
- b) Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。



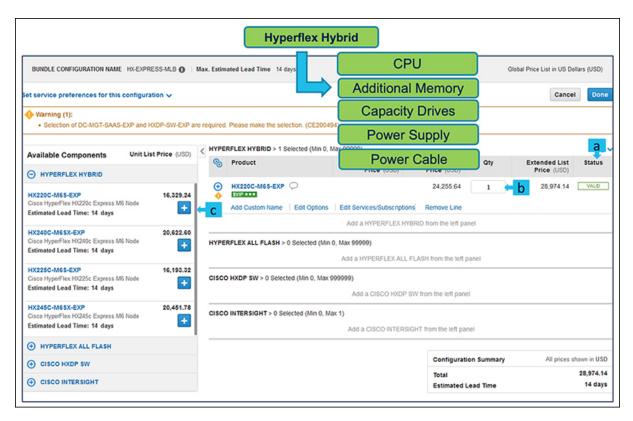
ステップ5

a) をクリックして、MLB の **Hyperflex Hybrid** カテゴリから **HX220C-M6S-EXP** ATO を選択します。

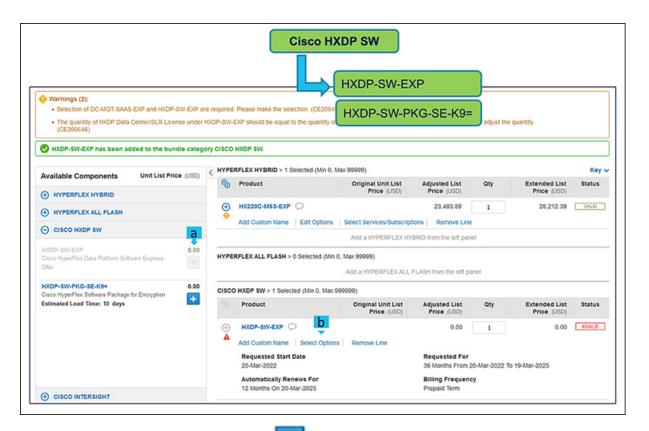
- b) さらに設定が必要なため、**HX220C-M6S-EXP** ATO ステータスが**無効**になっていることに注意してください。
- c) Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。



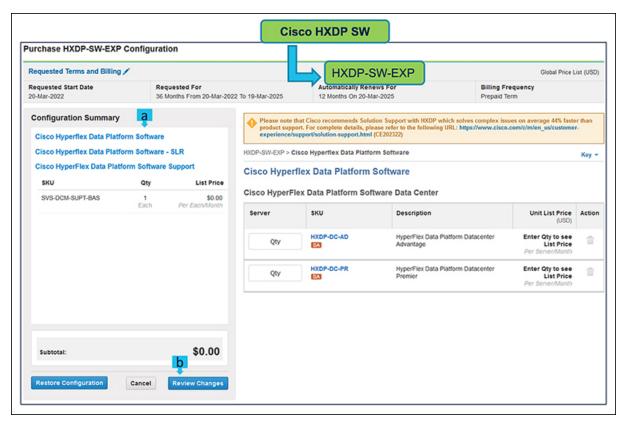
- a) 左側のウィンドウからペリフェラルを選択して、HX220C-M6S-EXP を構成します。
- b) PID は、右側のウィンドウに一覧表示されます。メモリ、キャッシュ ドライブ、システム ドライブ などの一部の PID は自動的に組み込まれ、選択するオプションは **CPU、追加メモリ、キャパシティドライブ、電源、および電源ケーブル**のみです。
- c) 警告メッセージに従って、最低限必要なオプション PID を構成します。
- d) 完了したら[**完了 (Done)**] をクリックします。



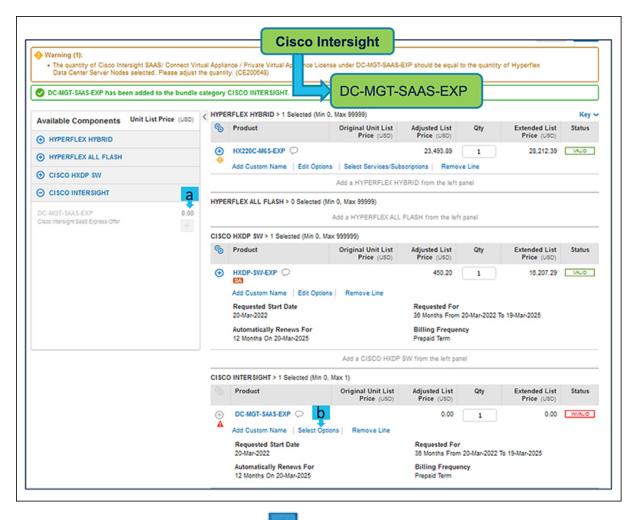
- a) ステータスには現在、[有効(Valid)] として表示されています。
- b) 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c) をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。



- a) **HXDP-SW-EXP** は必須の選択なので、 **さ** でクリックすることで選択を行ってください。
- b) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。

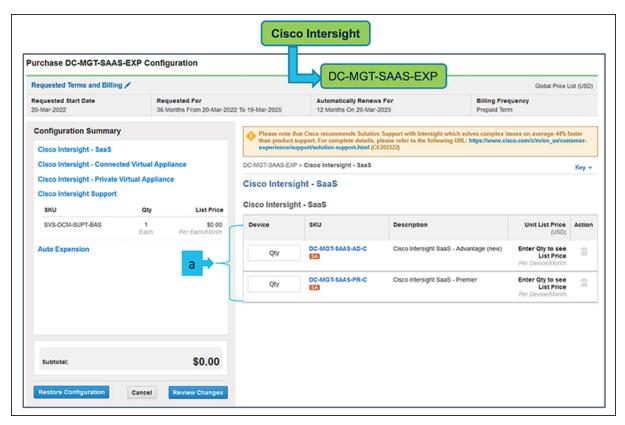


- a) HXDP ライセンス の数量は、Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。
- b) [変更の見直し(Review Changes)] をクリックして、構成を完了します。

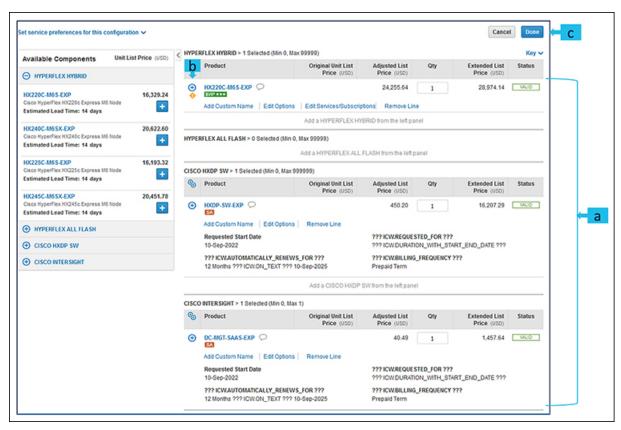


ステップ10

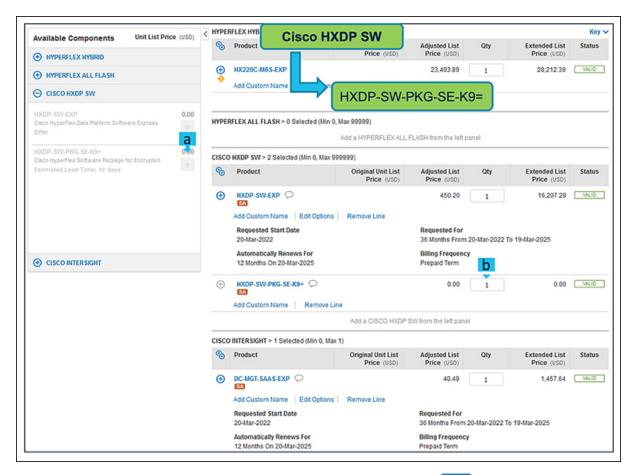
- a) Cisco Intersight も必須の選択なので、 でクリックすることで選択を行ってください。
- b) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。



- a) Cisco Intersight のライセンス数量は、Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。
- b) [変更の見直し(Review Changes)] をクリックして、構成を完了します。



- a) 製品のステータスが**有効(valid**)で**警告**メッセージが消去されたときに、**HX-EXPRESS-MLB** の構成が完了します。
- b) をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c) MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。



- a) **HXDP-SW-PKG-SE-K9=**はオプションの選択です。必要な場合は、 **さ**をクリックして選択して べださい。
- b) **HXDP-SW-PKG-SE-K9**= の数量は Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。 HXDP-SW-PKG-SE-K9= は HXDP プレミア ライセンスの選択が必要です。

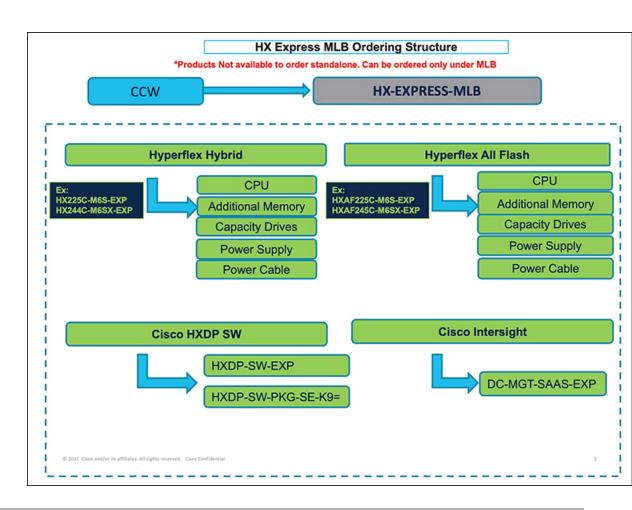
Cisco HyperFlex Express M6 サーバー(AMD)製品の注文

始める前に

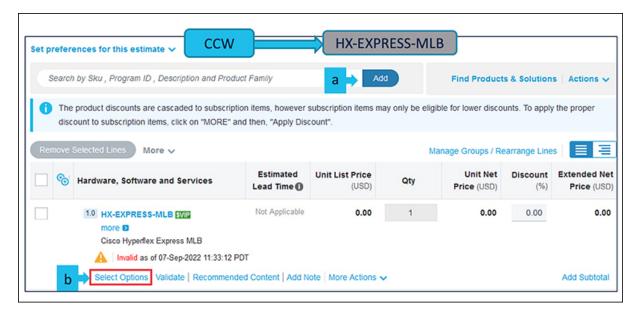


重要

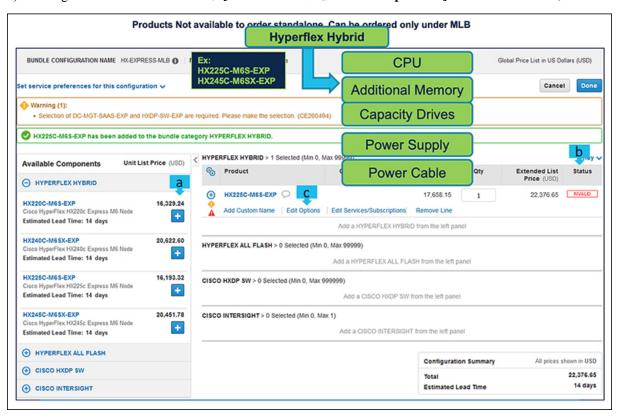
スマートライセンスが有効なHX Data Platform ソフトウェアを注文するためには、スマートアカウントが必要です。



- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- **ステップ3** [見積もり(Estimates)]ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ(HX-M6-MLB など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex 製品を検索します。
 - (注) HyperFlex Express M6 SKU およびその他の製品情報については、Cisco HyperFlex の技術仕様を 参照してください。



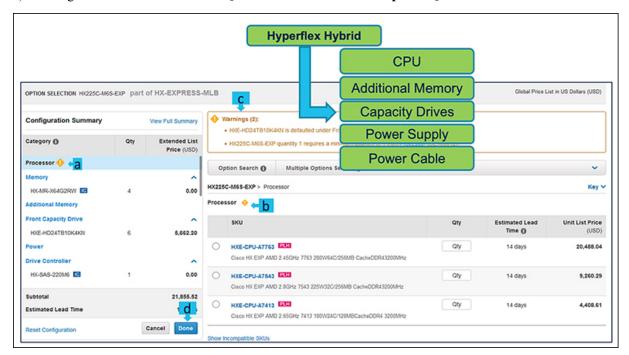
- a) CCW で **HX--EXPRESS-MLB** PID を検索し、[追加 (Add)] ボタンをクリックします。
- b) Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。



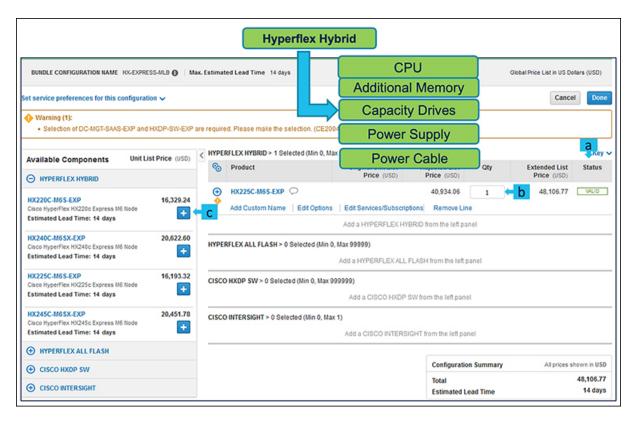
ステップ5

a) をクリックして、MLB の **Hyperflex Hybrid** カテゴリから **HX225C-M6S-EXP** ATO を選択します。

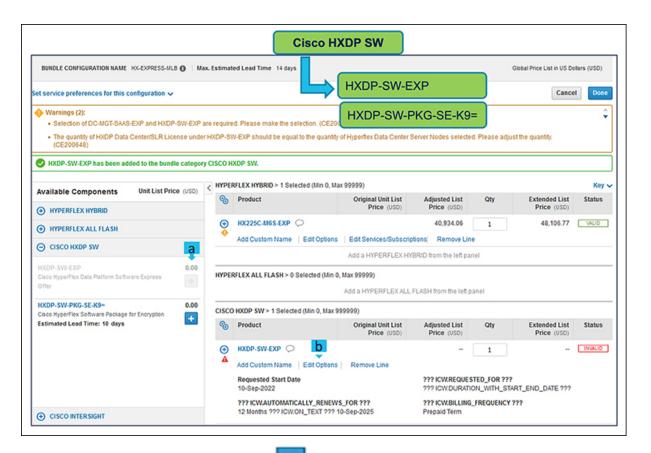
- b) さらに設定が必要なため、**HX225C-M6S-EXP** ATO ステータスが**無効**になっていることに注意してください。
- c) Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。



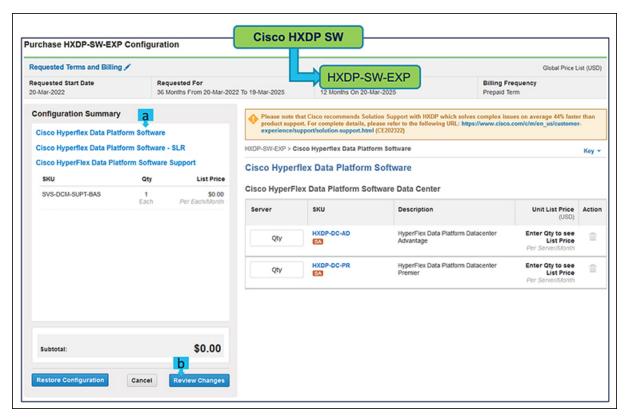
- a) 左側のウィンドウからペリフェラルを選択して、HX225C-M6S-EXP を構成します。
- b) PID は右側のウィンドウにリストされます。**メモリ、キャッシュ ドライブ、システム ドライブ**など の一部の PID は自動的に組み込まれ、選択するオプションは **CPU、追加メモリ、キャパシティ ドライブ、電源、および電源ケーブル**のみです。
- c) 警告メッセージに従って、最低限必要なオプション PID を構成します。
- d) 完了したら[完了(Done)]をクリックします。



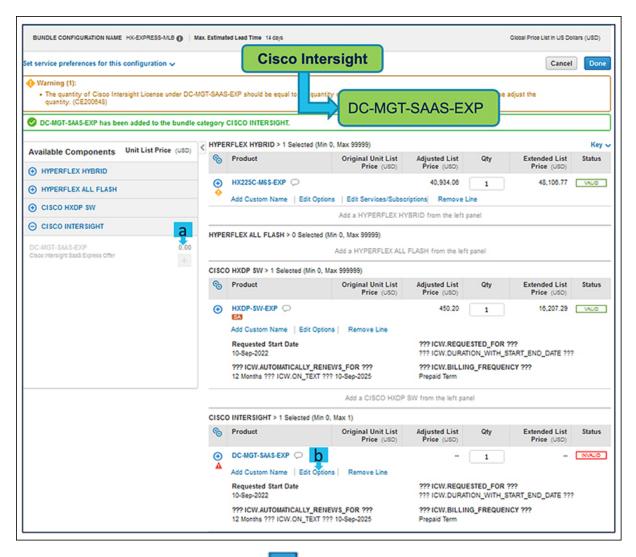
- a) ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b) 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c) をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。



- a) **HXDP-SW-EXP** は必須の選択なので、 でクリックすることで選択を行ってください。
- b) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。

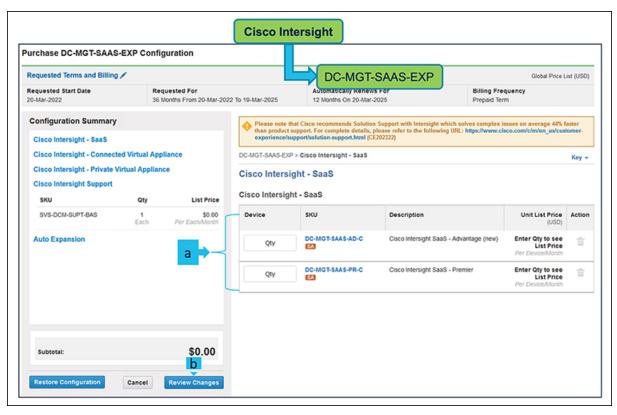


- a) HXDP ライセンス の数量は、Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。
- b) [変更の見直し(Review Changes)] をクリックして、構成を完了します。

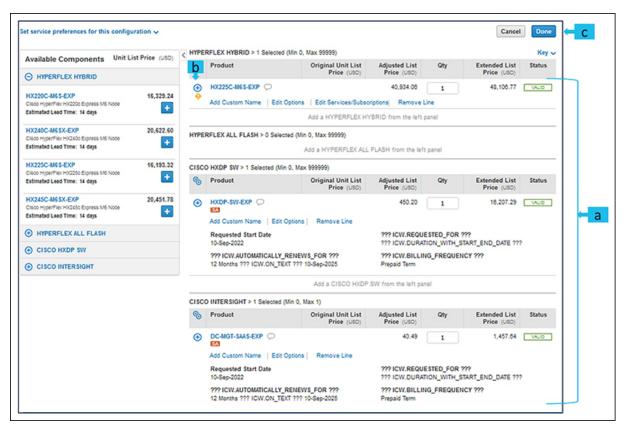


ステップ10

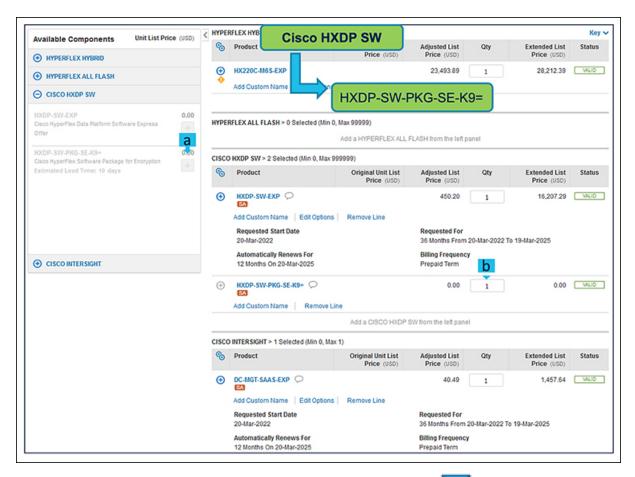
- a) Cisco Intersight も必須の選択なので、 でクリックすることで選択を行ってください。
- b) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。



- a) Cisco Intersight のライセンス数量は、Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。
- b) [変更の見直し(Review Changes)]をクリックして、構成を完了します。



- a) 製品のステータスが **有効(valid**)で**警告**メッセージが消去されたときに、**HX-EXPRESS-MLB** の構成が完了します。
- b) をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c) MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。



- a) **HXDP-SW-PKG-SE-K9**=はオプションの選択です。必要な場合は、 **を**クリックして選択して べださい。
- b) **HXDP-SW-PKG-SE-K9**= の数量は Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。 HXDP-SW-PKG-SE-K9= は HXDP プレミア ライセンスの選択が必要です。

Cisco HyperFlex M6 サーバー(AMD)の注文

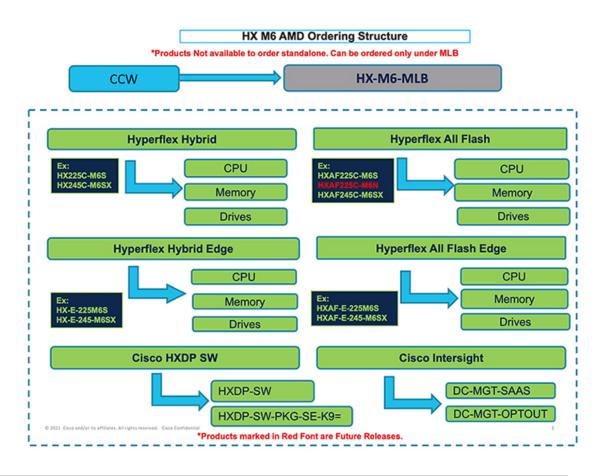
Cisco HyperFlex M6 サーバー(AMD)製品の注文

始める前に



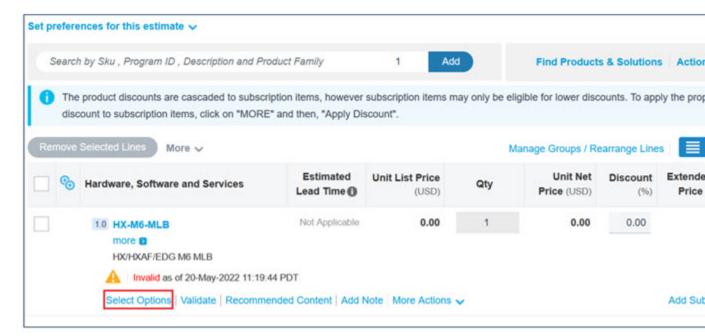
重要

スマートライセンスが有効なHX Data Platform ソフトウェアを注文するためには、スマートアカウントが必要です。



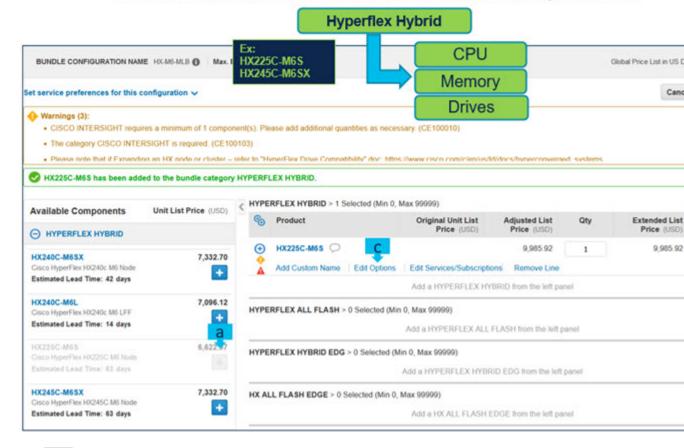
- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- **ステップ2** Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- ステップ**3** [見積もり (Estimates)]ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ (HX-M6-MLB など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex 製品を検索します。
 - (注) HyperFlex M6 Server (AMD) SKU およびその他の製品情報については、Cisco HyperFlex の技術 仕様を参照してください。



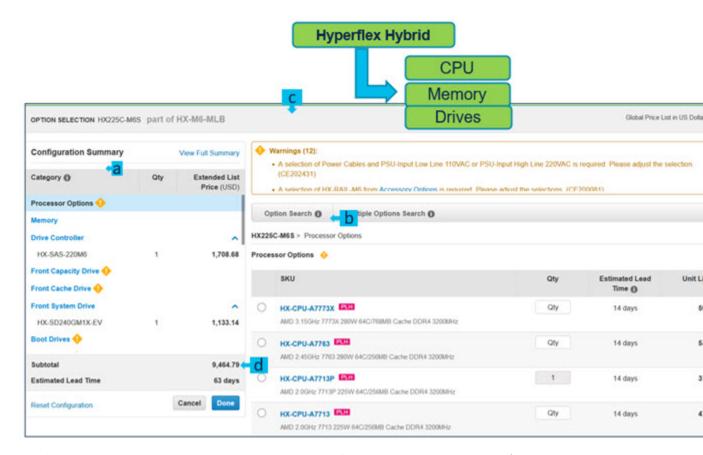


- a) CCW で **HX-M6-MLB** PID を検索し、[追加(Add)] ボタンをクリックします。
- b) Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

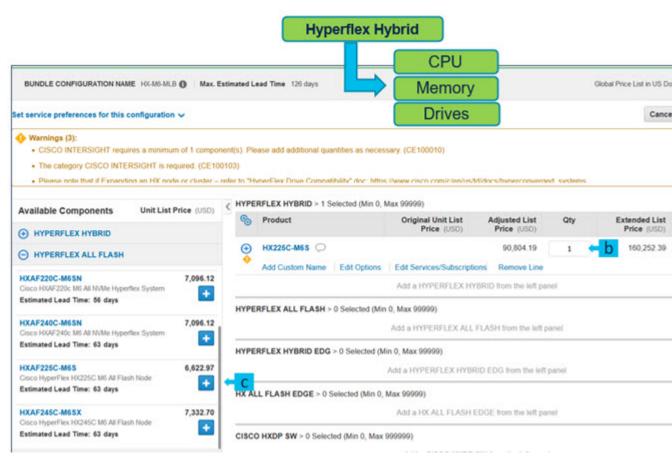
Products Not available to order standalone. Can be ordered only under MLB



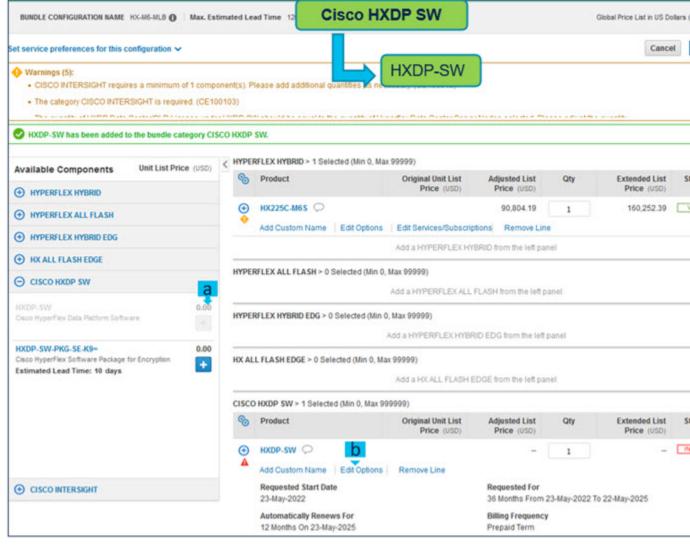
- a) **さ**をクリックして、MLB の下から **HX225C-M6S** ATO を選択します。
- b) さらに設定が必要なため、**HX225C-M6S** ATO ステータスが**無効**になっていることに注意してくださ い。
- c) Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。



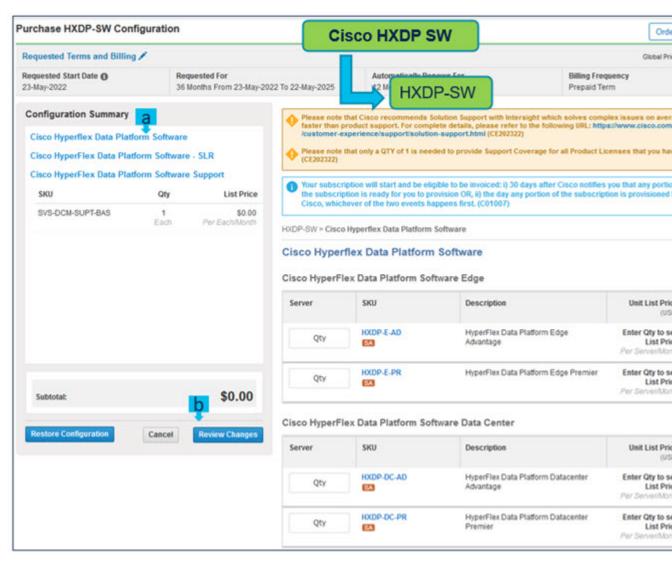
- a) 左側のカテゴリ ウィンドウからペリフェラルを選択して、HX225C-M6S を構成します。
- b) PID は右側のウィンドウにリストされます。
- c) 警告メッセージに従って、最低限必要なオプション PID を構成します。
- d) 完了したら[**完了 (Done)**] をクリックします。



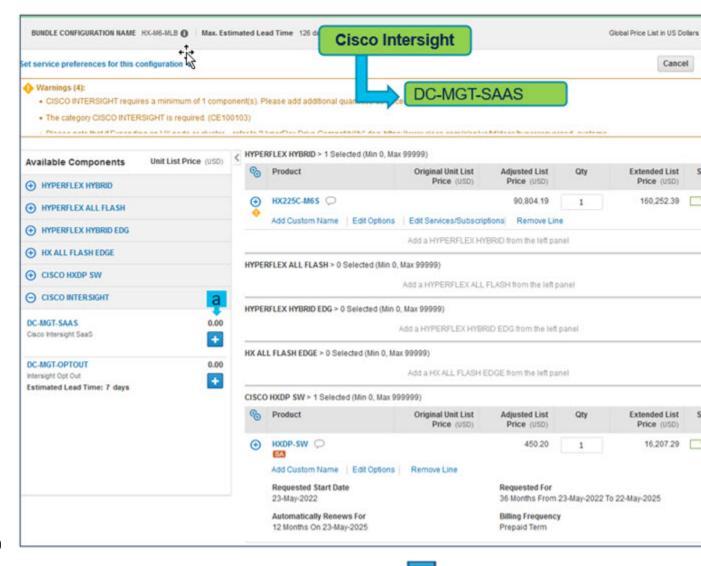
- a) ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b) 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c) をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。



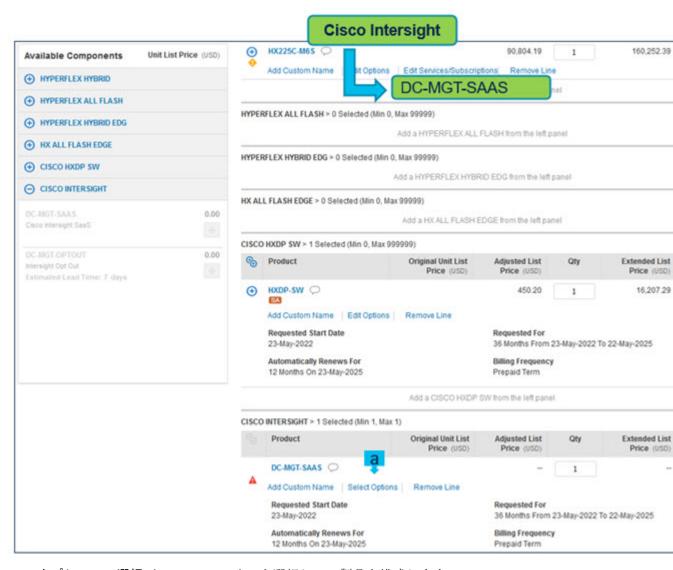
- a) HXDP-SW-EXP は必要な選択で、ユーザーは構成にそれを追加する必要があります。
- b) [オプションの編集(Edit Options)] をクリックして、製品を構成します。



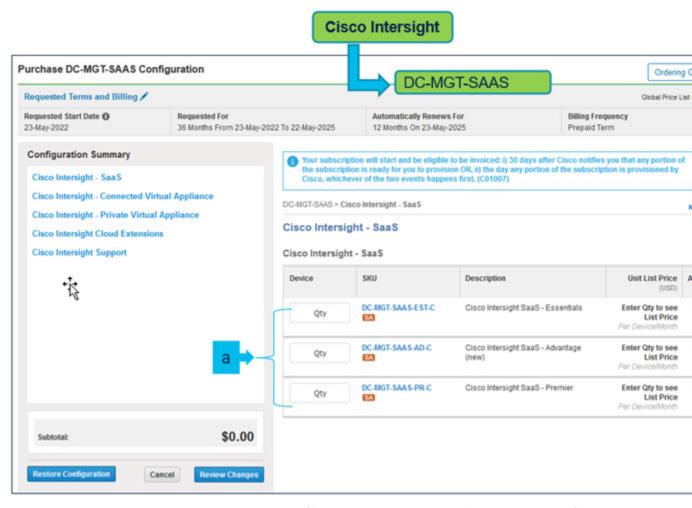
- a) **HXDP データセンターライセンス**の数量は、データセンターHyperflex システムの数量と同じである 必要があります。**HXDP エッジ ライセンス** の数量は、エッジ Hyperflex システムの数量と同じでな ければなりません。
- b) **[変更の見直し(Review Changes**)] をクリックして、構成を完了します。



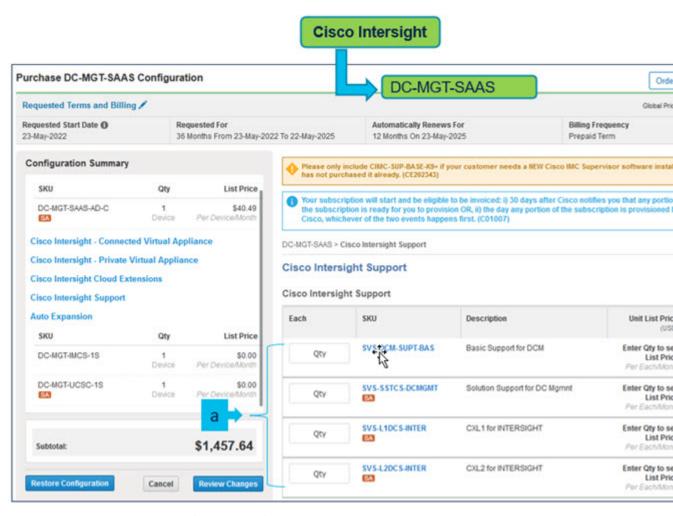
a) **Cisco Intersight** 前もって Intersight を購入していない場合は、 **を**クリックして選択してください。



a) [オプションの選択 (Select Options)] を選択して、製品を構成します。

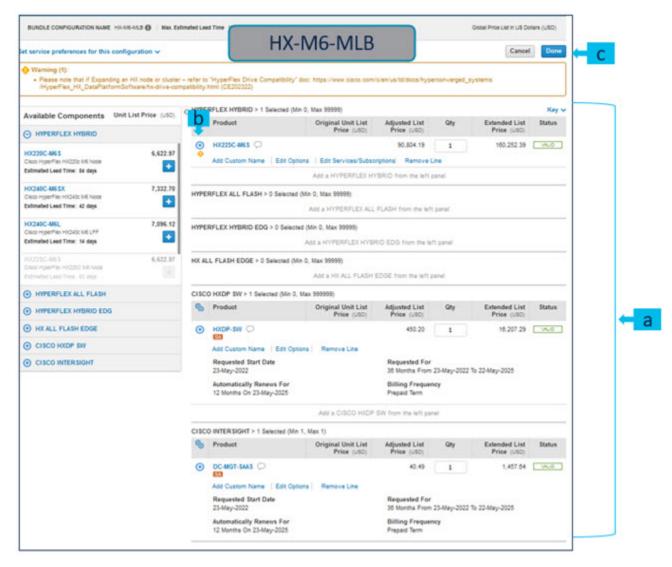


a) オファーの下の **Cisco Intersight** ライセンスの数量: DC-MGT-SAAS は選択したサーバーの数量と同じでなければなりません。Intersight PID の数量を入力します

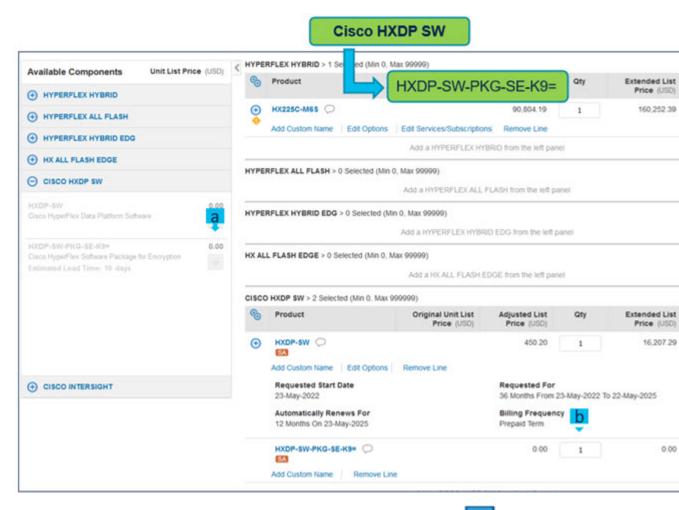


ステップ13

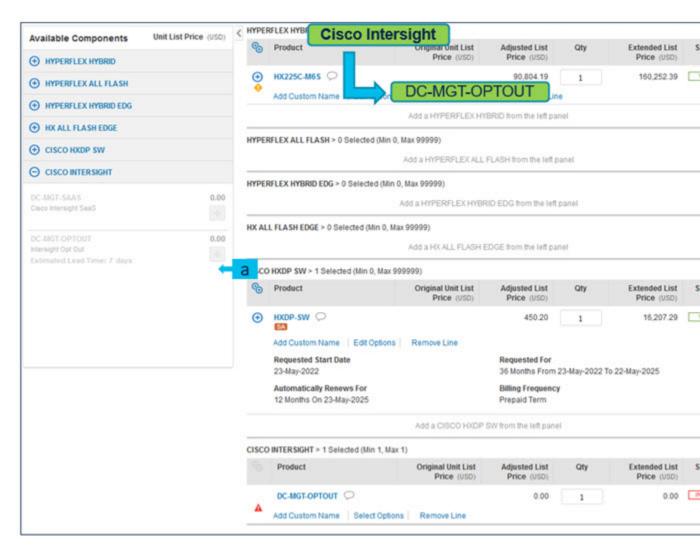
a) Cisco Intersight Support の選択が必要です。



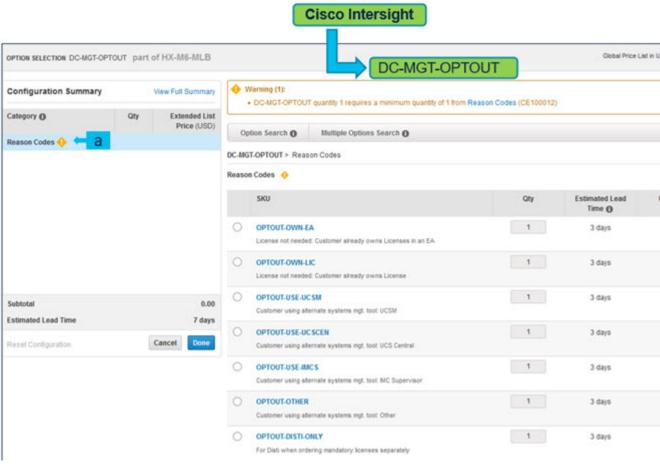
- a) 製品のステータスが **有効(valid**)で**警告**メッセージが消去されたときに、**HX-M6-MLB** の構成が完了します。
- b) をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c) MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。



- a) **HXDP SW 暗号化パッケージ** はオプションの選択です。必要な場合は、 **を**クリックして選択してください。
- b) HXDP-SW-PKG-SE-K9=の数量は Hyperflex システムの数量と同じでなければなりません。



a) DC-MGT-OPTOUTを選択するとき、注文を送信するためにエンドカスタマーのメールが必要です。



a) 原因コードの選択が必要です

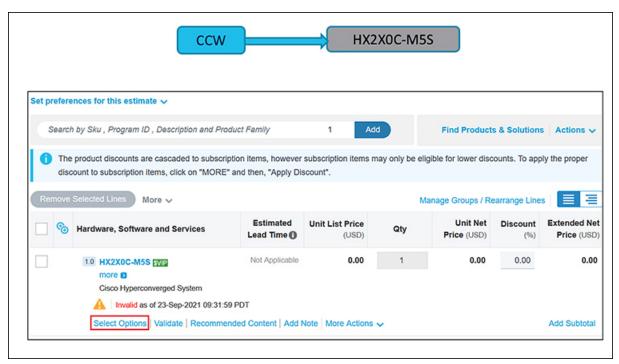
Cisco HyperFlex M5 サーバの注文

Cisco HyperFlex M5 製品の注文

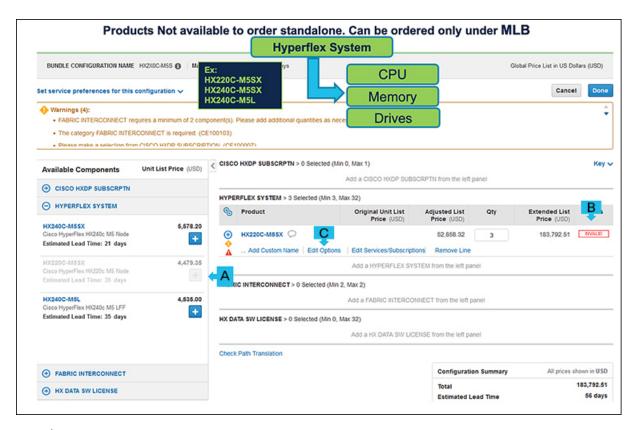
- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- ステップ**3** [見積もり(Estimates)]ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ(HX2X0C-M5S など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex 製品を検索します。
 - (注) M5 SKU およびその他の製品情報については、Cisco HyperFlex の技術仕様を参照してください。 https://www.cisco.com/c/en/us/products/hyperconverged-infrastructure/hyperflex-hx-series/datasheet-listing.html

HyperFlex SKU を選択して**[追加(Add)]** をクリックします。[ハードウェア、ソフトウェアおよびサービス] タブに製品が表示され、推定リードタイム、ユニット希望小売価格(USD)、数量、ユニット正味価格(USD)、割引(%)および合計正味価格(USD)も表示されます。

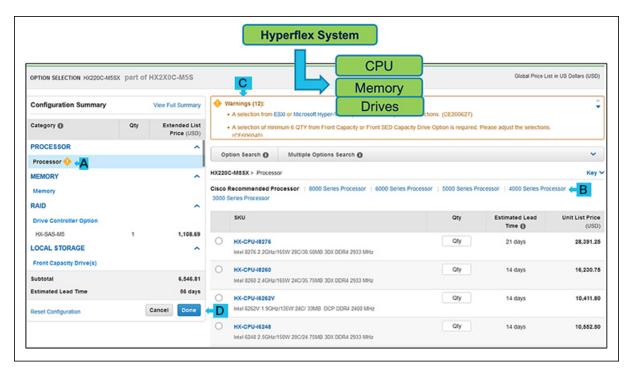
ステップ4 [オプションの選択 (Select Options) をクリックしてハードウェア、ソフトウェアおよび Intersight のオプションを設定します。



- a) CCW で MLB PID を検索し、[追加(Add)] ボタンをクリックします。
- b) Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。
- ステップ5 [使用可能なコンポーネント (Available Components)]ペインで、[HYPERFLEX SYSTEM]を選択します。 SKU (HX220C-M5SX ATO など)を選択し、[+]アイコンをクリックします。製品は、[製品]タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD)およびステータスが表示されます。

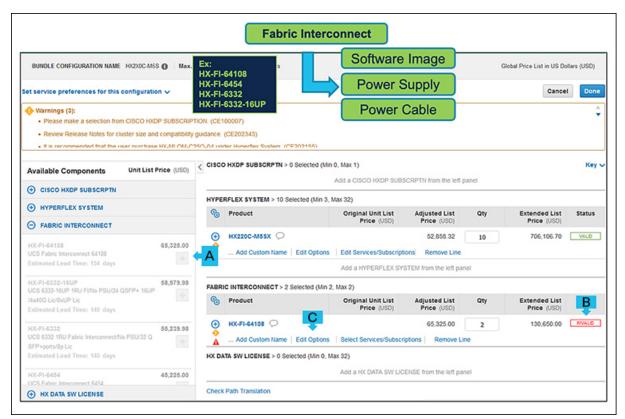


- a) プラス記号をクリックして、MLBの下から最小3QTYのHX220C-M5SX ATOを選択します。
- b) (注) ステータス列は、さらに構成が必要なため、構成が現在**無効**であることを示しています。
- c) [オプションの編集(Edit Options)] をクリックして必要なオプションを追加します。[構成サマリ (Configuration Summary)] ウィンドウにオプションが表示されます。



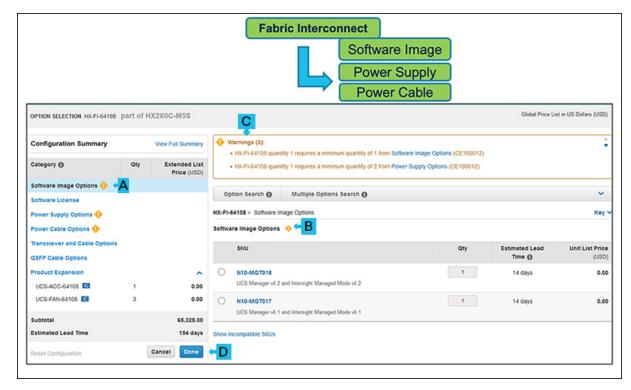
- a) 左側のカテゴリ ウィンドウからペリフェラルを選択して、HX220C-M5SX を構成します。
- b) PIDは、右側のウィンドウに一覧表示されます。CPU、ドライブ、PCIeカードなどの一部のPIDは、 タイプまたはシリーズに応じてグループ化されます。右側のSKU ウィンドウの上にあるグループ化 されたオプションから選択します。
- c) 警告メッセージに従って、必要な最小限のオプション PID を構成します。
 - (注) [構成サマリ (Configuration Summary)]で、すべての必要なオプション (プロセッサ、PCIe MLOM、および ESXi オプションなど)の横に感嘆符アイコンが表示されます。
 - (注) その他の最低限必要なオプションを示す警告メッセージも表示されます。
 - プロセッサ: SKU (HX-CPU-I8276 など) を選択します。
 - ブート ドライブ: SKU (HX-M2-240GB など) と、警告メッセージで指定された最小必要数量 (数量 = 6 など) を選択します。
 - PCIe MLOM: SKU を選択します(HX-MLOM-C40Q-03 など)。
 - •電源:電源装置(HX-PSU1-1050W など)と電源ケーブル(たとえば、電源ケーブルで CAB-9K12A-NA を選択)を選択します。
 - (注) 必要な数の電源装置に合わせて、最小限の数の電源ケーブルを選択します。
 - レール キット アクセサリ: SKU (HX-RAILF-M4 など) を選択します。
 - ESXi オプション: SKU (HX-VSP-7-0-FND-D など) を選択します。
 - •電源:電源装置(たとえば、PSU-Input High Line 220VAC で HX-PSU1-1050W を選択)と電源 ケーブル(たとえば、Power Cables で CAB-250V-10A-BR を選択)を選択します。
 - (注) 必要な数の電源装置に合わせて、最小限の数の電源ケーブルを選択します。

- フロント容量ドライブ: SKU (HX-HD12TB10K12N など) と警告メッセージで指定された最小 必要数量(数量=6など)を選択します。
- フロント キャッシュ ドライブ: SKU (HX-SD800GK3X-EP など) を選択します。
- ・メモリ: SKU (HX-ML-128G4RW など)と警告メッセージで指定された最小必要数量(数量=4など)を選択します。
- d) 必要なその他のオプションを追加します。[完了 (Done)]をクリックして、オプションを確認します。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
 - (注) [構成に戻る(Return to configuration)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了 (Done)]をクリックしてメッセージをクリアします。
- ステップ7 [利用可能なコンポーネント(Available Components)] ペインで、[FABRIC INTERCONNECT]を展開します。SKU(HX-FI-64108 ATO など)を選択し、[+] アイコンをクリックします。製品は、[製品] タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD)およびステータスが表示されます。

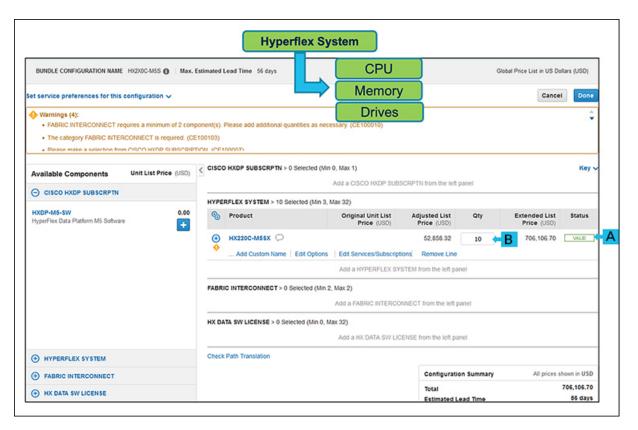


- a) プラス記号をクリックして、MLBの下から最小 2 QTYの HX-FI-64108 ATO を選択します。
- b) HX-FI-64108 ATO ステータス列は、さらに構成が必要なため、構成が現在、無効であることを示しています。
- c) [オプションの編集(Edit Options)] をクリックして必要なオプションを追加します。[構成サマリ (Configuration Summary)] ウィンドウにオプションが表示されます。

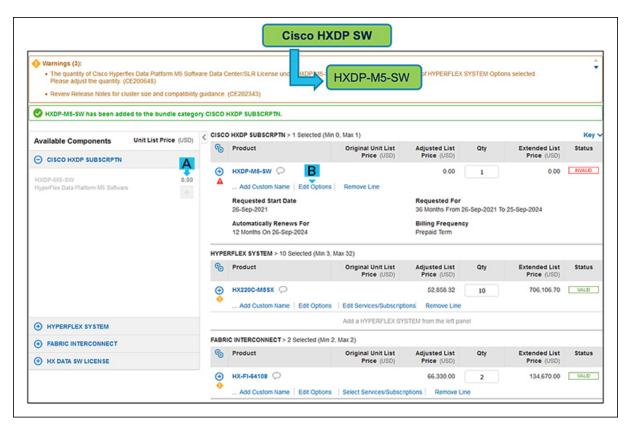
ステップ**8** (注) [構成サマリ(Configuration Summary)] で、すべての必要なオプション(プロセッサ、PCIe MLOM、および ESXi オプションなど)の横に感嘆符アイコンが表示されます。



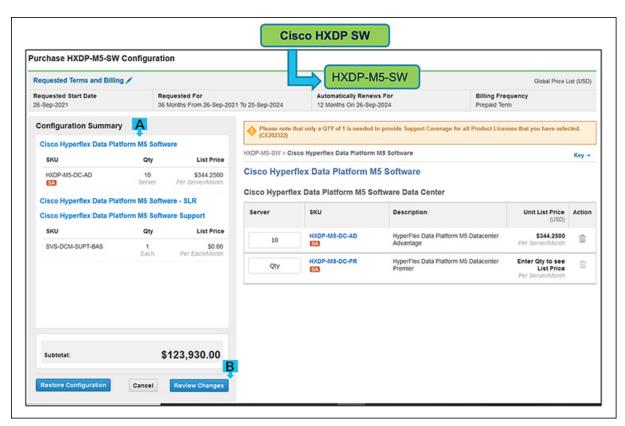
- a) 左側のカテゴリ ウィンドウからペリフェラルを選択して、HX-FI-64108 を設定します。[構成サマリ (Configuration Summary)] に必要最小限のオプションを追加します。
 - ・ソフトウェア イメージ オプション: SKU (N10-MGT018 など) を選択します。
 - 電源オプション:電源を選択します(UCS-PSU-64108-AC など)。
 - 電源ケーブル オプション(たとえば、電源ケーブルで CAB-9K12A-NA を選択します)。
 - (注) 必要な数の電源装置に合わせて、最小限の数の電源ケーブルを選択します。
- b) PID は右側のウィンドウに一覧表示されます
- c) (注) その他の最低限必要なオプションを示す警告メッセージも表示されます。
- d) 必要なその他のオプションを追加します。[完了 (Done)]をクリックして、オプションを確認します。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
- **ステップ9** [構成に戻る(Return to configuration)] をクリックしてオプションを編集するか、[完了(Done)] をクリックしてメッセージをクリアします。



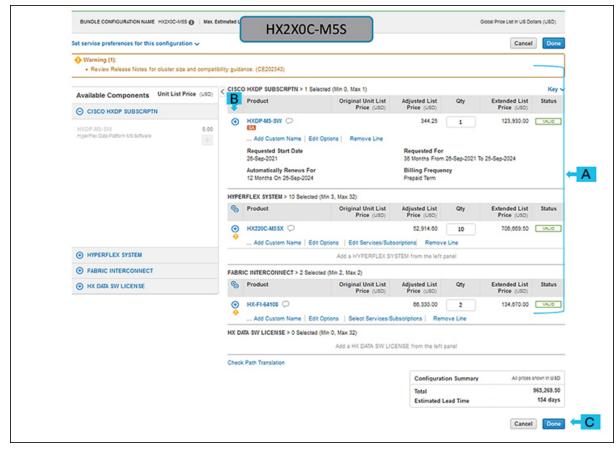
- a) 注記 ステータスが有効です。
- b) 同じ構成の数量を3から32に増やします。



- a) [利用可能なコンポーネント(Available Components)] ペインで、[CISCO HXDP SUBSCRPTN] を クリックして、ハードウェアに適した HyperFlex Data Platform ソフトウェア ライセンスを選択します。M5 システムの場合、HXDP-M5-SW を選択する必要があります。
- b) [オプションの編集(Edit Options)] をクリック**[構成サマリ(Configuration Summary)]** ウィンドウ にオプションが表示されます。
 - (注) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア (Cisco HyperFlex Data Platform Software)]ページで、SKUのサーバー列にライセンスの数を追加します(HXDP-M5-DC-AD など)。
 - (注) 選択したノードの数と同数以上のライセンスの数を指定する必要があります。



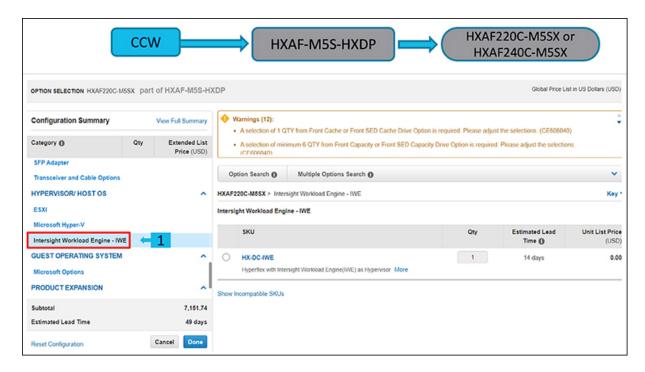
- a) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア: SLR (Cisco HyperFlex Data Platform Software SLR)] ページで必要な SLR ライセンスの数を追加します。 (オプション)
 - (注) 外部ネットワーク接続 (air ギャップ) を使用しない環境では、適切な特定のライセンス予約 (SLR) サブスクリプションを選択します。SLR は、顧客が切断モードでデバイスを使用できるようにする新しいソフトウェアライセンス管理システムです。
- b) **[変更のレビュー(Review Changes**)**]**をクリックして使用するオプションをレビューします。製品の 構成を確認するメッセージが表示されます。
- c) [キャンセル (Cancel)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了 (Done)]をクリックして確認します。



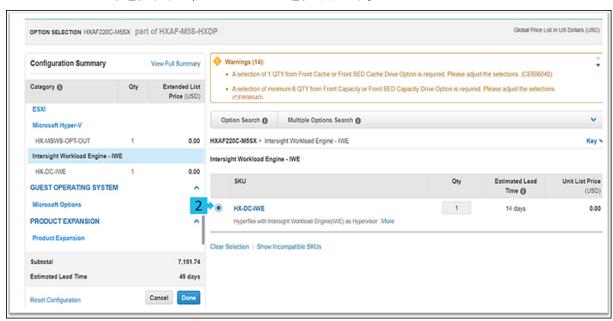
- a) ページの情報を参照して、すべてのコンポーネントの[ステータス (Status)]が [有効 (VALID)] と表示されていることを確認してください。
- b) プラス記号をクリックして展開し、各プロプライドの選択内容を確認します。
- c) [**完了 (Done)**] を選択して MLB 構成を完了します。

HXAF220 / HXAF240 M5 ノードの IWE モードの選択

ステップ1 Intersight Worklod Engine -IWE を検索します。



ステップ2 HX-DC-IWE PID を選択すると、IWE モードが選択されます。



(注) **IWE モード**は、次の PID をサポートしていません。

メモリ オプション

メモリ	HX-MP-512GS-A0
	HX-MP-256GS-A0
	HX-MP-128GS-A0
DC パーシステント メモリ動作モード	UCS-DCPMM-AD
	UCS-DCPMM-AD

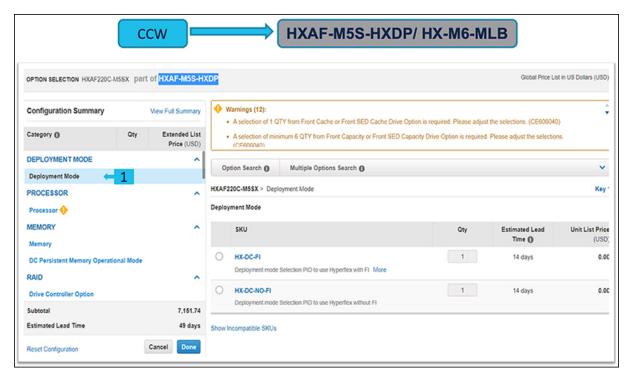
ドライブ	
フロント キャパシティ ドライブ	HX-SD76T61X-EV
フロント SED キャパシティ ドライブ	HX-SD960G2HTNK9
	HX-SD76TBEM2NK9
	HX-SD38TBHTNK9
	HX-SD38TBEM2NK9
	HX-SD960GBM2NK9
	HX-SD19TBEM2NK9
	HX-SD960GBKNK9
	HX-SD38TBKNK9
前面 SED キャッシュ ドライブ	HX-SD800GBKNK9
ブート ドライブ	HX-M2-HWRAID

PCIe カード		
PCIe MLOM	HX MLOM C40Q 03	
PCIe VIC	HX-UCSC-PCIE-C40Q-03-03	
PCIe NIC	HX-PCIE-IRJ45	
	HX-PCIE-ID10GF	
	HX-PCIE-ID10GC	
	HX-PCIE-ID25GF	
HX PCIe アクセラレーション エンジン	HX-PCIE-OFFLOAD-1	
CPII 1 — K	HX-GPU-T4-16	

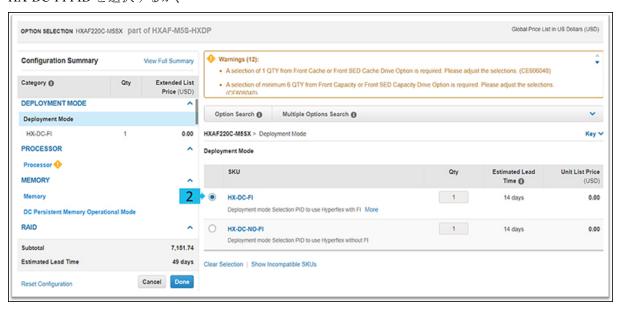
ESXi	HX-VSP-7-0-FND-D
	HX-VSP-7-0-FND2-D
	HX-VSP-6-7-FNDR-D
	HX-VSP-6-7-FNDR2-D
	HX-VSP-6-5-FNDR-D
	HX-VSP-6-5-FNDR2-D
	HX-VSP-STD-1A
	HX-VSP-STD-5A
	HX-VSP-EPL-1A
	HX-VSP-EPL-3A
	HX-VSP-EPL-5A
Microsoft Windows Server	HX-MSWS-22-ST16C
	HX-MSWS-22-DC16C
	HX-MSWS-19-ST16C
	HX-MSWS-19-DC16C

HyperFlex M5 / M6 ノードの展開モードの選択

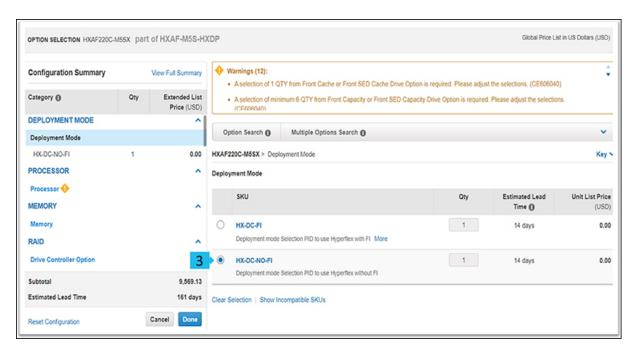
ステップ1 1.展開モードを検索します



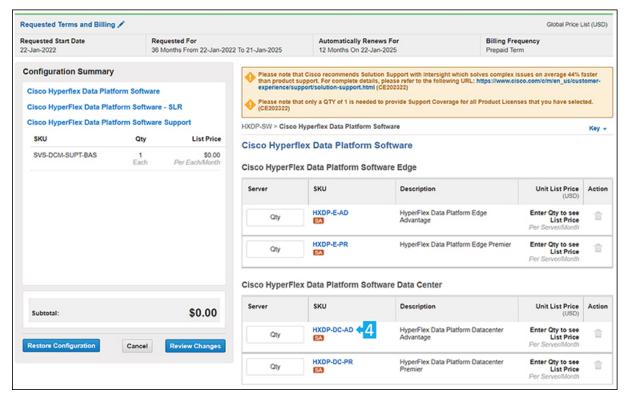
ステップ2 HX-DC-FI PID を選択するか、



ステップ3 HX-DC-NO-FI PID を選択します



ステップ4 HX-DC-NO-FI 展開モードでは、HXDP-DC-AD ライセンスを注文する必要があります



(注) 3または4ノードの DC-no-FI クラスターは、エッジライセンスと DC Advantage ライセンスの両 方が仮想アカウントに存在する場合、エッジライセンスを購入します。これは既知の制限事項で す。回避策は、スマートアカウント内に別の仮想アカウントを用意して、DC Advantage ライセン スを購入することです。この制限は、将来の HXDP バージョンで修正される予定です。

(注) HX-DC-NO-FI 展開モードは、次の PID をサポートしていません。

メモリ オプション	
メモリ	HX-MP-512GS-A0
	HX-MP-256GS-A0
	HX-MP-128GS-A0
DC パーシステント メモリ動作モード	UCS-DCPMM-AD
	UCS-DCPMM-AD

ドライブ	
フロント SED キャパシティ ドライブ	HX-SD960G2HTNK9
	HX-SD76TBEM2NK9
	HX-SD38TBHTNK9
	HX-SD38TBEM2NK9
	HX-SD960GBM2NK9
	HX-SD19TBEM2NK9
	HX-SD960GBKNK9
	HX-SD38TBKNK9
前面 SED キャッシュ ドライブ	HX-SD800GBKNK9
フロント キャッシュ ドライブ	HX-NVMEM6-W1600
	HX-NVMEXPB-I375
	HX-NVMEXP-I750

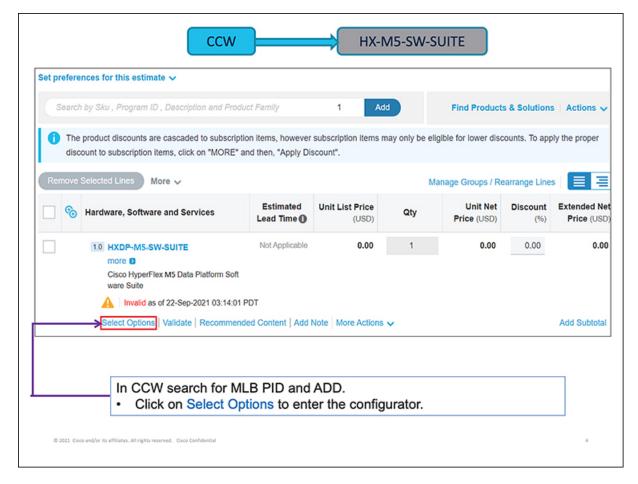
PCIe カード	
PCIe MLOM	HX MLOM C40Q 03
PCIe VIC	HX-UCSC-PCIE-C40Q-03-03
	HX-C25Q-04
HX PCIe アクセラレーション エンジン	HX-PCIE-OFFLOAD-1

Cisco HyperFlex M5 サブスクリプション ソフトウェアの注文

- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce 見積もり作成ページに移動します。
- ステップ2 Cisco.com のログイン画面で、使用する Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- ステップ3 [見積もり (Estimates)] ページで、SKU、PID、製品の説明、または製品ファミリ (HX-M5-SW-SUITE など)を入力して、この見積もりの設定を行い、注文する HyperFlex サブスクリプション ソフトウェアを検索します。

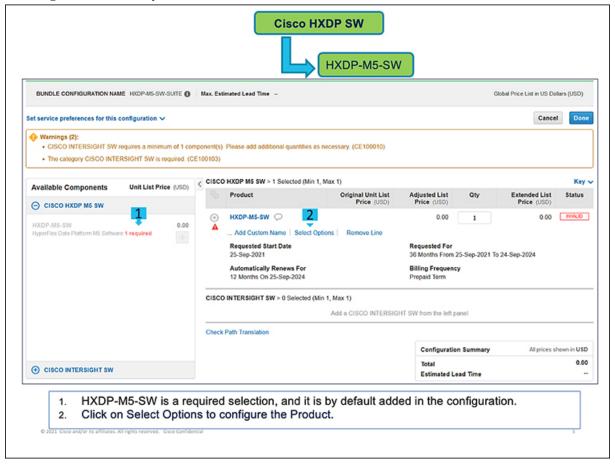
HyperFlex SKU を選択して**[追加(Add)]**をクリックします。[ハードウェア、ソフトウェアおよびサービス]タブに製品が表示され、推定リードタイム、ユニット希望小売価格(USD)、数量、ユニット正味価格(USD)、割引(%)および合計正味価格(USD)も表示されます。

ステップ4 [オプションの選択(Select Options) をクリックしてハードウェア、ソフトウェアおよび Intersight のオプションを設定します。

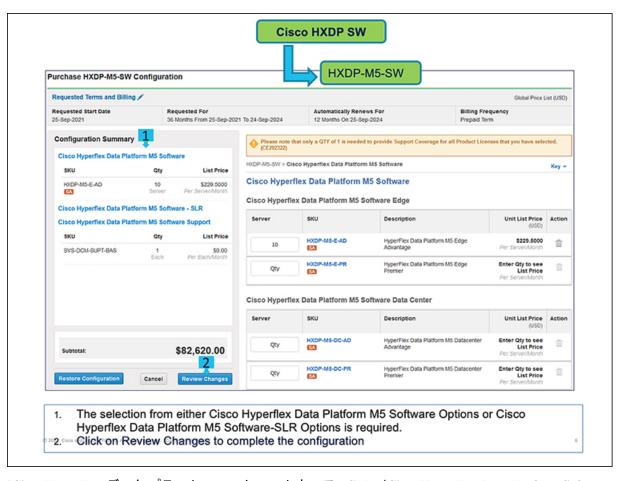


ステップ5 [使用可能なコンポーネント(Available Components)] ペインで、CISCO HXDP SW を選択します。SKU を選択し、[+] アイコンをクリックします。HXDP-SW は必須であり、デフォルトで選択されています。製品は、[製品] タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD) およびステータスが表示されます。

a) **[オプションの編集(Edit Options)]** をクリックして必要なオプションを追加します。**[構成サマリ** (**Configuration Summary**)] ウィンドウにオプションが表示されます。

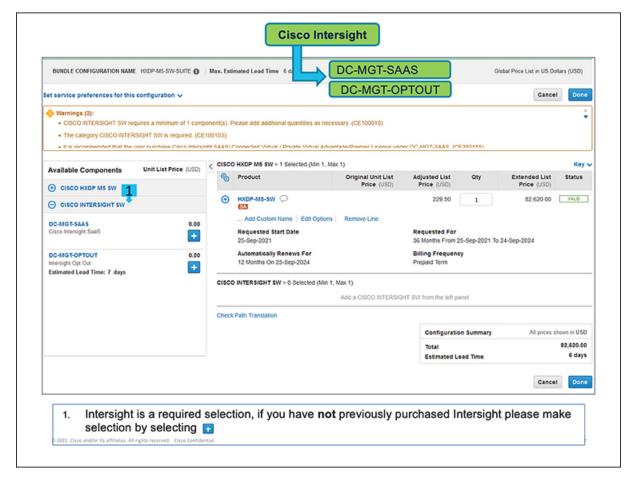


- (注) 最低限必要なオプションを示す警告メッセージが表示されます。
- a) [オプションの編集(Edit Options)] をクリック**[構成サマリ(Configuration Summary**)] ウィンドウに オプションが表示されます。
- b) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア(Cisco HyperFlex Data Platform Software)] ページで、SKU のサーバー列にライセンスの数を追加します(例:HXDP-M5-DC-AD)。
 - (注) 選択したノードの数と同数以上のライセンスの数を指定する必要があります。

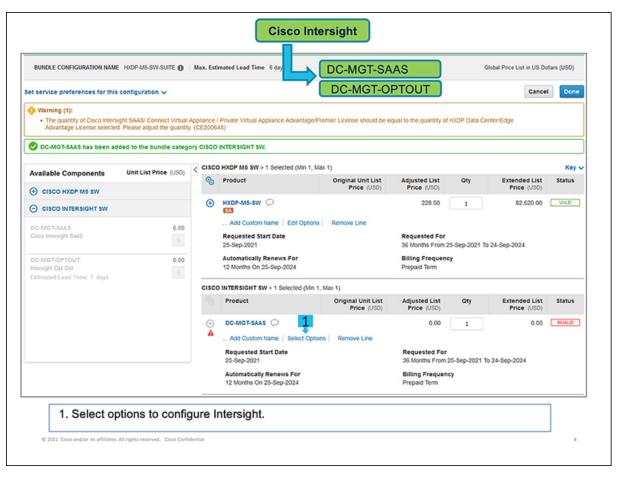


- c) **[Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア: SLR(Cisco HyperFlex Data Platform Software SLR**)] ページで必要な SLR ライセンスの数を追加します。(オプション)
 - (注) 外部ネットワーク接続 (air ギャップ) を使用しない環境では、適切な特定のライセンス予約 (SLR) サブスクリプションを選択します。SLR は、顧客が切断モードでデバイスを使用できるようにする新しいソフトウェアライセンス管理システムです。
- d) [Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア サポート(Cisco HyperFlex Data Platform Software Support)] ページで、必要なサポート SKU の数を追加します。(オプション)
 - (注) DC 管理のソリューション サポートはデフォルトで選択されています。
- e) [要求された条件と請求 (Requested Terms and Billing)]の横にある[編集(Edit)]ボタンをクリックして、要求された開始日、要求されたタイムフレーム、タイムフレームの自動更新、および課金情報の頻度のデフォルト設定を変更します。
- f) **[変更のレビュー(Review Changes)]** をクリックして使用するオプションをレビューします。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
- g) [戻る(Back)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了(Done)]をクリックして確認します。
- **ステップ6** [使用可能なコンポーネント (Available Components)] ペインで、[CISCO INTERSIGHT SW] をクリックします。[DC-MGT-SAAS] を選択し、[+] アイコンをクリックして Cisco Intersight SaaS を指定します。または、[DC-MGT-OPTOUT] を選択し、[+] アイコンをクリックして、Cisco Intersight SaaS を使用していないこ

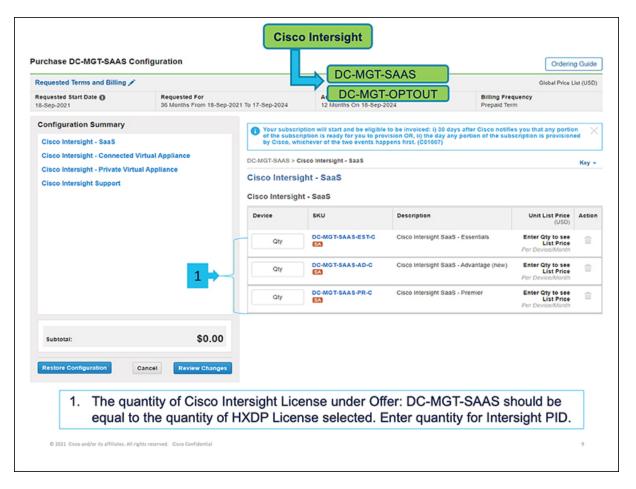
とを指定します。製品は、[製品] タブに表示され、希望小売価格の元値(USD)、調整後の希望小売価格(USD)、数量、合計正味価格(USD) およびステータスが表示されます。



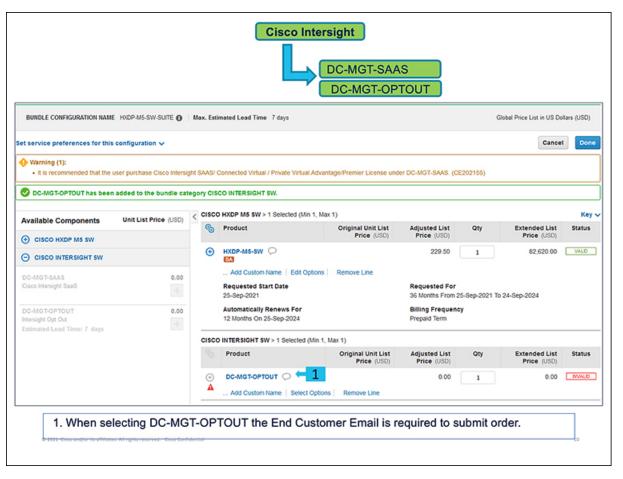
- (注) Cisco Intersight SAAS の使用をオプトアウトする場合でも、いずれかの CISCO INTERSIGHT SKU を指定する必要があります。
- a) Cisco Intersight SaaS の使用を選択した場合は、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。**[構成サマリ(Configuration Summary**)] ウィンドウにオプションが表示されます。



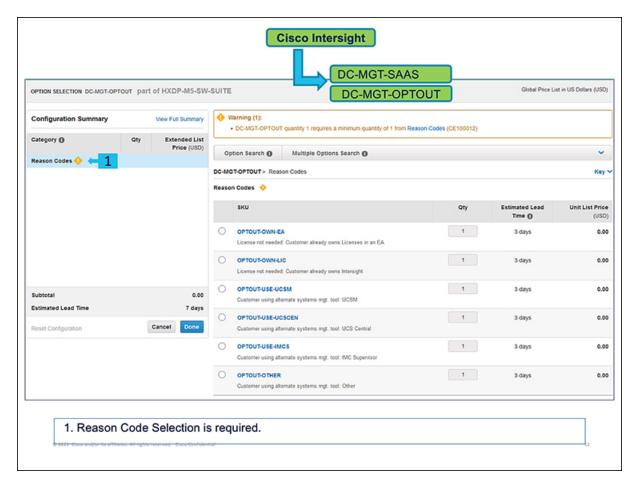
- **1.** [Cisco Intersight SAAS] ページで、SKU のデバイス列にライセンスの数を追加します(たとえば、[Cisco Intersight SaaS Advantage] の DC-MGT-SAAS-AD-C)。
 - (注) 選択した HXDP データセンター / エッジ Advantage のライセンス数と同じ数量の Cisco Intersight SAAS / コネクト仮想アプライアンス / プライベート仮想アプライアンス Advantage / プレミア ライセンスを指定する必要があります。



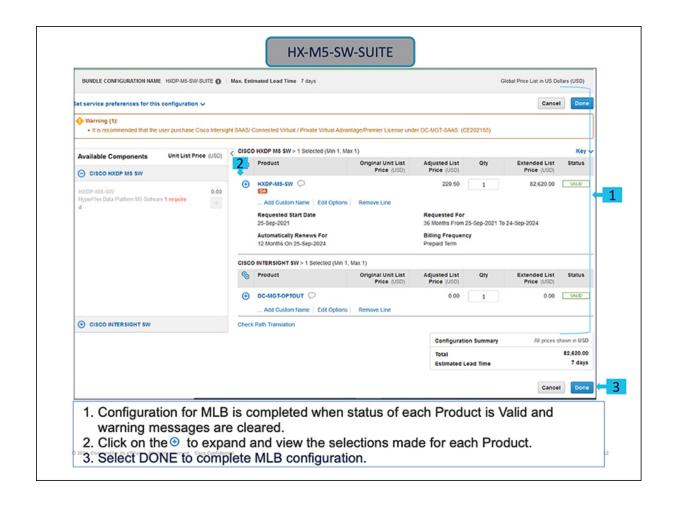
- **2.** [Cisco Intersight: サポート (Cisco Intersight Support)] ページで、SKU の 各列にライセンスの数を追加します(たとえば、SVS-SSTCS-DCMGMT)。
- **3. [変更のレビュー(Review Changes)]** をクリックして使用するオプションをレビューします。製品の構成を確認するメッセージが表示されます。
- **4.** [戻る (Back)]をクリックしてオプションを編集するか、[完了 (Done)]をクリックして確認します。
- b) Cisco Intersight SaaS の使用をオプトアウトすることを選択した場合は、[DC-MGMT-OPTOUT] をクリックし、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。**[構成サマリ(Configuration Summary**)**]** ウィンドウにオプションが表示されます。



- **1.** [理由コード (Reason Codes)] ページで、Cisco Intersight SaaS を使用しない理由に対応するチェックボックスをクリックします(たとえば、[OPTOUT-OTHER])。
- 2. [完了 (Done)]をクリックして確定します。



ステップ7 ページの情報を参照して、すべてのコンポーネントの[ステータス(Status)]が[有効(VALID)]と表示 されていることを確認してください。



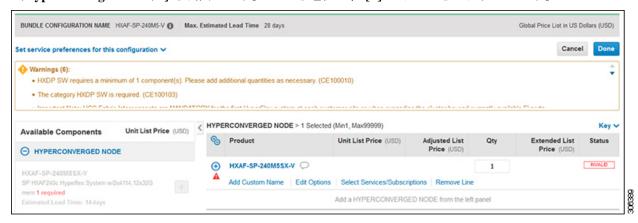
SmartPlay HyperFlex を使用した注文

SmartPlay HyperFlex はハイパーコンバージドバンドルで、オプションのソフトウェアバンドルのさまざまな組み合わせを含む Cisco HyperFlex システムに基づくものであり、シスコのマルチクラウドポートフォリオの一部です。SmartPlay HyperFlex は、顧客がマルチクラウド戦略を容易に実装できるようにするとともに、ワークロードの最適化とパフォーマンスをより深く理解するためのツールを搭載しています。

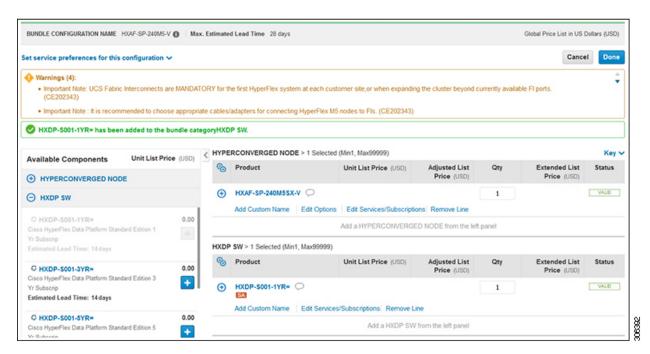
- ステップ1 Web ブラウザを起動し、Cisco Commerce URL に移動します。
- **ステップ2** Cisco.com のログイン画面で、Cisco.com のユーザー ID とパスワードを入力します。
- ステップ**3** SmartPlay HyperFlex SKU(HX2X0C-M5S など)を検索します。**[概算見積書(Estimates)]** タブに、SKU とともに **[検索と追加(Search and Add)]** ページが表示されます。



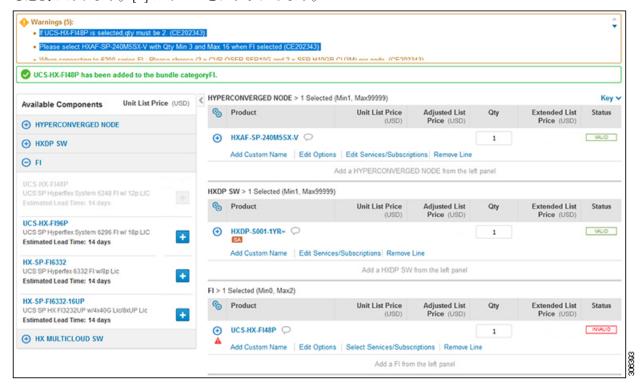
- ステップ4 [検索と追加(Search and Add)] ページで、チェックボックスをクリックして HyperFlex SKU を選択し、 [追加(Add)] をクリックします。
- ステップ5 SKU の横にあるチェックボックスをオンにし、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。
- ステップ6 [利用可能なコンポーネント(Available Components)] ペインで、[ハイパーコンバージドノード (Hyperconverged Node)] を展開します。SKU を選択し、[+] アイコンをクリックします。



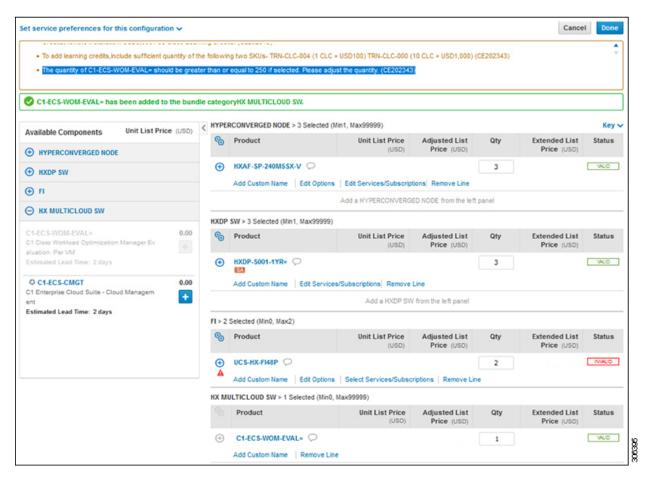
ステップ7 次に、[HXDP SW] を展開して、適切な SKU を選択します。注:[数量(Qty)]、[HXDP SW] および[ハイパーコンバージドノード(Hyperconverged Node)] に同じ値を入力したことを確認します。



ステップ8 (オプション) 次に、**[FI]** を展開して、FI の SKU を選択します。**注**: **[FI]** の **[数量(Qty)]** を「**2**」に設定し、**[Hyperconverged Node (ハイパー コンバージド ノード)]** の **[Min Qyt (最小数量)]** を「**3**」に設定する必要があります。[+] アイコンをクリックします。



ステップ9 (オプション) 次に、[**HX Multicloud SW**] を展開して、SKU を選択します。[+] アイコンをクリックします。



ステップ10 ページの情報を参照して、すべてのコンポーネントの[ステータス(Status)]が[有効(VALID)]と表示されていることを確認してください。[Done]をクリックします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。